

津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事

設 計 図

図面リスト					
図面番号	図面名称	図面番号	図面名称	図面番号	図面名称
	<機械>				<電気>
M-01	機械設備工事特記仕様書 1	M-14	空調制御設備 2階平面図	E-01	電気設備工事特記仕様書 1
M-02	機械設備工事特記仕様書 2	M-15	空調制御設備 3階平面図	E-02	電気設備工事特記仕様書 2
M-03	配置図・附近見取図	M-16	標準仕様図	E-03	電気設備工事特記仕様書 3
M-04	空調設備 系統図	M-17	1階平面図	E-04	高圧単線結線図・分電盤結線図
M-05	空調制御設備 系統図	M-18	2階平面図	E-05	既設受変電設備
M-06	空調機器表	M-19	3階平面図	E-06	電気設備 1階平面図
M-07	空調設備 1階平面図	M-20	建具表	E-07	電気設備 2階平面図
M-08	空調設備 2階平面図	M-21	キュービクル廻り詳細図	E-08	電気設備 3階平面図
M-09	空調設備 3階平面図	M-22	断面詳細図		
M-10	空調設備 1階平面詳細図				
M-11	空調設備 2階平面詳細図				
M-12	空調設備 3階平面詳細図				
M-13	空調制御設備 1階平面図				

N I S S H I N

S E K K E I

日新設計株式会社

※ 横走り管の吊り間隔

Table with 2 columns: Pipe type (銅管, ビニル管, 耐火二層管, 鋼管, 鉛管) and dimensions (100A以下, 125A以上, etc.).

※ 横走り管形鋼振れ止め支持間隔

Table with 4 columns: Support interval (支持間隔), Pipe type (銅管, 鉄鋼管, ビニル管, 耐火二層管, 鋼管), and dimensions (8m以下, 12m以下, etc.).

※ 冷媒用銅管の横走り管の支持間隔

基準外径 9.52mm 以下 吊り間隔 1.5m以下
基準外径 12.70mm 以上 吊り間隔 2.0m以下
形鋼振れ止め支持間隔は、銅管に準ずる。

※ 液管・ガス管共吊りの場合は液管の外径を基準とする。

(2) ダクト工事

矩形ダクト □ 亜鉛鉄板 JIS G 3302 (SG0C、SG0CA) 鍍金付者Z18以上

□ ステンレス鋼板 JIS G4305

□ アングルフランジ工法

□ 共板フランジ工法

□ スライドオンフランジ工法

□ 山形鋼 JIS G 3101 □ SUS鋼材 JIS G 4317

丸ダクト □ スパイラルダクト

□ 下水道用リサイクル三層積層塩化ビニル管 (多湿箇所) AS-62 (RS-VU)

(3) 保温塗装工事

1) 材料

Table for insulation materials: グラスウール保温材, ロックウール保温材, ポリスチレンフォーム保温材.

Table for insulation materials: ロックウール保温材 (防火区画員通部等), 1号 JIS A 9504.

Table for insulation materials: ポリスチレンフォーム保温材 (屋内一般等), プライン管.

Table for insulation materials: 顔合ペイント塗り塗料 (露出), 給水管, 排水管, 通気管, ドレン管, ガス管, 消火管, 油管, 冷却水管.

2) 保温厚

Table for insulation thickness: グラスウール, ロックウール. Columns: 保温厚 (mm), 給水・排水・ドレン・給湯, 配管・温水・消火管, 蒸気管, 冷水・冷温水・冷媒管.

Table for insulation thickness: ポリスチレンフォーム. Columns: 保温厚 (mm), 給水・消火・排水管, 冷水・冷温水管, 冷水管 (冷水温度2~4℃), プライン管.

Table for insulation thickness: 機器ダクト保温厚. Columns: 保温厚 (25mm, 50mm, 75mm), ダクト(屋内露出), 影張タンク, 鋼板製タンク, etc.

3) 種別

Table for pipe insulation types: 給排水衛生設備配管の保温仕様. Columns: 種別, 1, 2, 3, 4.

空調設備配管の保温仕様 (R、G保温材の仕様のみ)

Table for air conditioning equipment pipe insulation types: 種別, 1, 2, 3, 4, 5.

■ 保温化粧ケース仕上 ■ ポリスチレン成形の上、SUS鋼板仕上(屋外露出部分)

■ 保温化粧ケース (スリムダクトPD相当) 仕上 (給食室内露出部)

Table for insulation types: 機器保温仕様. Columns: 種別, 1, 2, 3, 4, 5.

ダクト・チャンパー・煙道 保温仕様

Table for duct/chanper/smoke duct insulation types: 種別, 1, 2, 3, 4, 5.

※ 1) 排煙ダクトは、ロックウール保温板、保温帯、1号を使用。
※ 2) 煙道プラケットは、JIS G 3554 (亀甲金網) による亜鉛鍍金を施した網目16線径0.55による防錆処理を施した平ラស់0号で外面補強したものを使用。
※ 3) 銅亀甲金網は、JIS H 3260 網目10、線径0.5

配管用炭素鋼管の塗装仕様

Table for carbon steel pipe coating specifications: 種別, 状態, 塗料の種類, 塗り回数, 備考.

※ 1) ねじ切りした部分の鉄面は、さび止めペイント2回塗りを行う。

4) 施工

- ダクト保温施工範囲
1. SA □ 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ()
2. EA □ 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ()
3. RA □ 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ()
4. OA □ 保温あり □ 保温なし □ 図面による □ その他 ()
チャンパー内貼施工 □ 内貼あり (mm) □ 内貼なし □ 図面による □ その他 ()

(4) スリーブ工事

- 1. 管スリーブの径は、原則として、管の外径 (保温されるものは、保温厚を含む) より40mm程度大 (=2サイズUP) なるものとする。
2. 地中部分のスリーブは、塩化ビニル管 (VU) とし、水密を要する部分のスリーブは、つば付き鋼管とする。
3. その他のスリーブは、特記なき限り、紙ボイドとする。紙ボイド使用の際は、配管前に必ず撤去のこと。

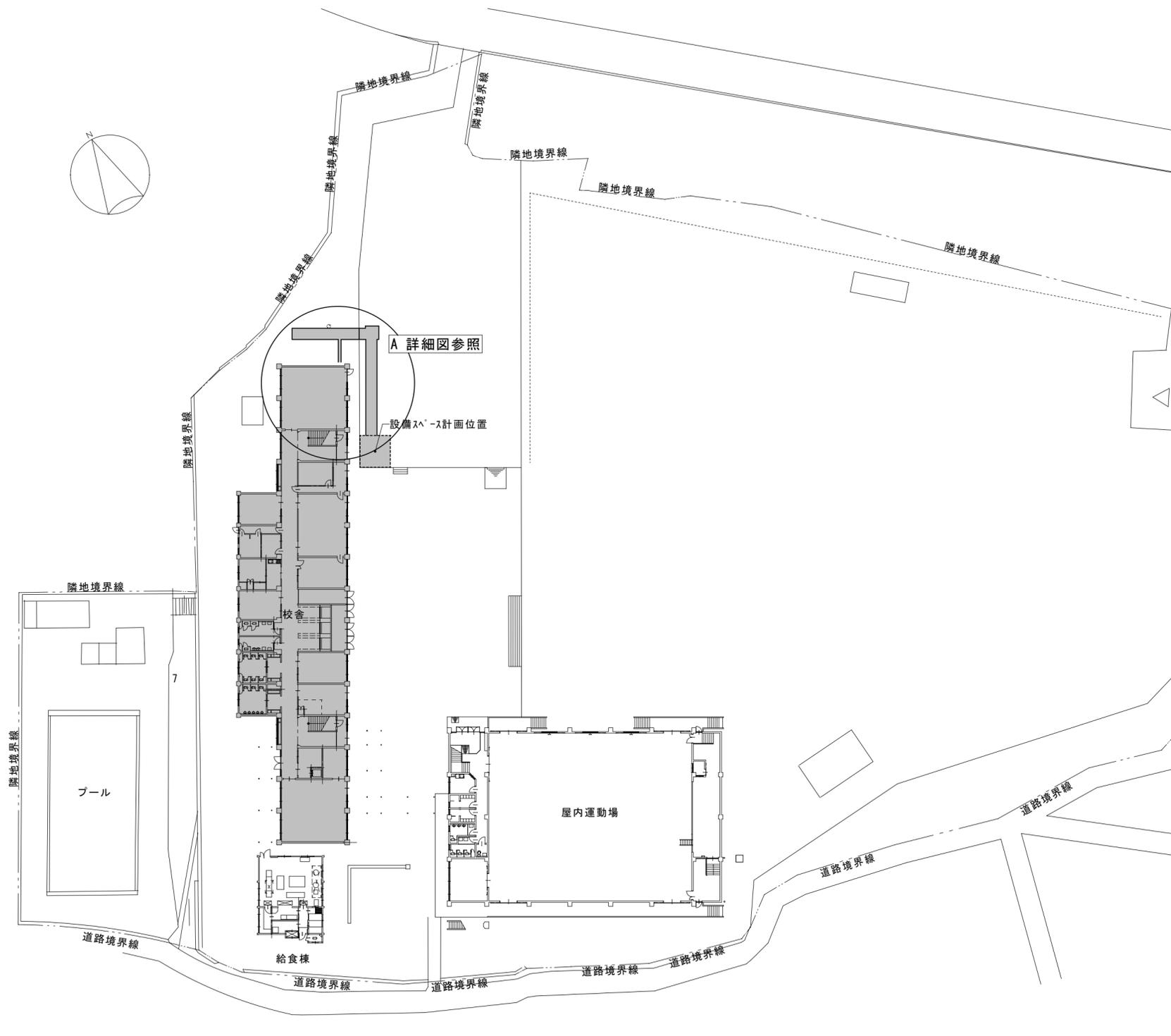
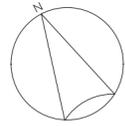
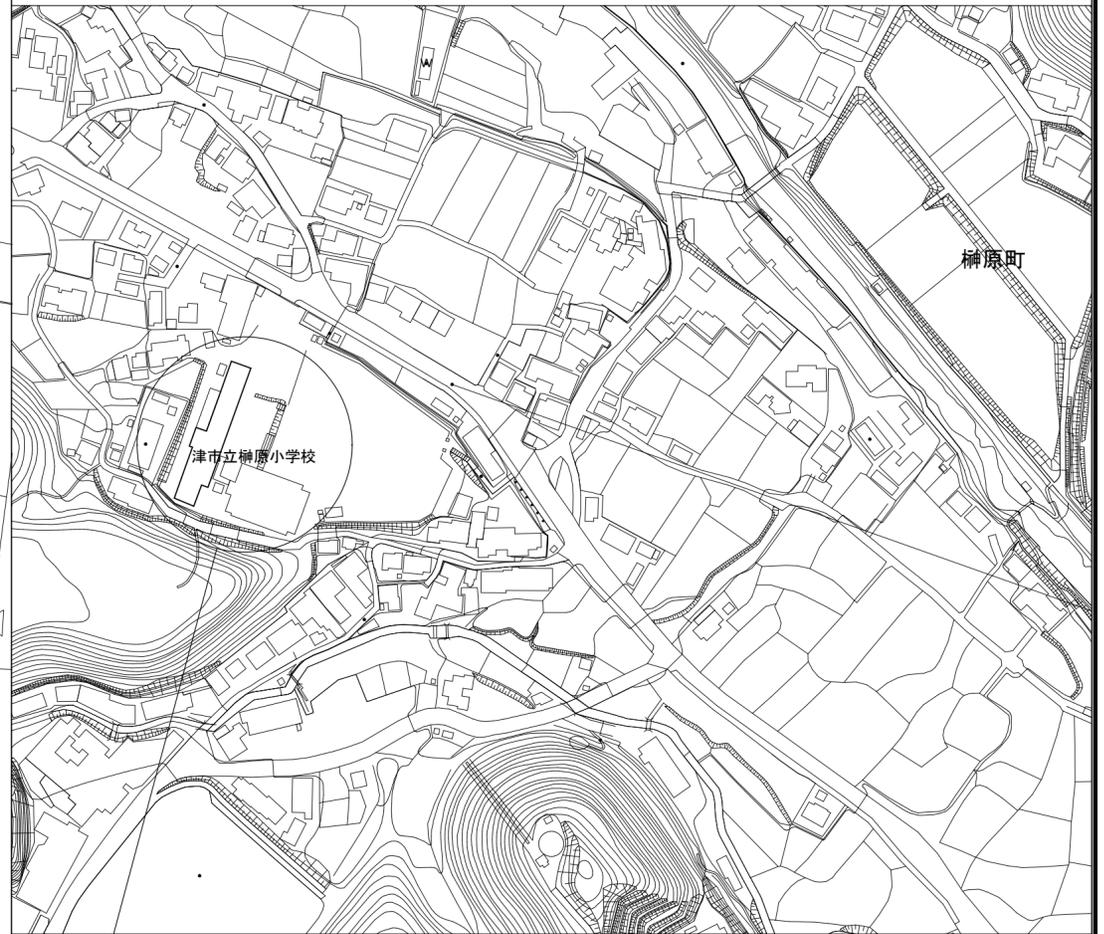
共通事項

- 1) 陸上ポンプ、送排風機 (エアハン含む) の電動機は、すべて全閉防まつ形とする。
2) 配管途中、要所にはフランジ接続箇所を設置し、取り外しを容易にすること。
3) 系統が分かるように、必要箇所 (機械室、P S 内等) に文字書き・矢印記入・バルブ札取付を行うこと。手書きもしくはカッティングシートとする。
4) 機器・配管・支持金物は、絶縁処理を行うこと。
5) 配管に空気が滞留する恐れのある箇所には、エア抜き弁を設置し、最寄りのドレン管に接続すること。
6) 屋外機器設置基礎のアンカーボルトは、構造体鉄筋より取り出す、もしくはあと施工アンカー工法の取とする。使用アンカーについては、機器仕様書、耐震クラス等を確認すること。また、重量機器にあと施工アンカー工法を採用する場合、ケミカルアンカーを使用し施工すること。
7) 機器、配管の耐震措置及び機器、ダクトの防振・消音については、標準仕様書、標準図、施工監理指針及び建築設備耐震設計・施工指針に基づき十分考慮すること。
8) 雨がかり部に取り付けるガラのチャンパーには、水抜きを設けること。
9) 屋外埋設管 (給水、消火、ガス) には、埋設シートを敷設し、曲がり・分岐部には、地中埋設機を施工すること。
10) 冷水及び冷温水管の支持材には、合成樹脂製支持材を使用すること。
11) 水栓は、節水機構付きのものを使用すること。
12) 冷媒管等防火区画員通部は、建築基準法、消防法に適合する工法にて防火処理を行うこと。
13) 地中埋設配管については、下記の次下対策を講ずること。
管は継ぎ手の組み合わせにより可とう性をたせる。
接続箇所は必要に応じてコンクリートで保護する。
土間配管は、土間部に吊り下げるなど埋設配管を保持すること。
呼び径100A以下はM10、125A~250AはM12、250A以上はM16のステンレス棒鋼を使用する。
14) 屋外露出及び多湿箇所 (トレンチピット等) の配管架台は、SUS又はSS溶融亜鉛メッキ仕上げとする。
15) 屋外設置のマニホール類には用途名を入れること。
16) 合成樹脂製カバーの仕上げについては、保温見切り箇所には筋地の取り付けを行うこと。
17) 送風機用ベルトカバーには点検口を設けること。
18) 建設発生土は場外自由処分とすること。

※ 特記事項

- ※ 工事契約後、速やかに調査及び施工計画書を作成し、現場着手までに市監督員の承諾を得ること。
※ 現場作業着手までの敷地内調査は、事前に施設関係者及び市監督員の承諾を得るものとし、また休日等の行事に影響を与えない範囲とする。
※ 工事作業については、工事の遂行に必要な施工体制を確保すること。
※ 工事中の安全計画・消防計画等は、市監督員と十分協議し災害防止に努めること。
※ 本工事における諸官庁への届出、手続き及び書類等は、速やかに提出し工事の遂行に影響のないよう努めること。
※ 工事期間中、現場内入場者、近隣関係者へ危害を与えないよう注意し、かつ周辺道路等に資材を落下させたり、ほりこり等を飛散させないよう万全の注意を払うこと。
※ 安全対策として、作業範囲にはコーン等を設置すること。
※ 側溝、樹等は車両通行時に破損しないよう、鉄板敷き等で養生すること。
※ 工事車両の出入りについては、昼下校時間を避け安全確保に十分配慮すること。
※ 大型車両進入時には誘導員を配置し、通行人及び敷地周辺の安全確保に配慮すること。
※ 工事車両及び工事関係車両は、周辺道路に駐車しないこと。
※ 特定作業に伴って発生する騒音は、低騒音・低騒音に努め騒音規制に基づき、関係機関への届出打合せの上、作業に着手することとし、また、周辺住民からの苦情があった時は、工事を一時中断し、誠意をもって地元調整を行い、工事の再開は市監督員の承諾を得てから行うこと。
※ 工事着手前には、現状状況把握のために破損箇所等があれば、市監督員の立会のもと写真等に記録しておくこと。また、工事過程において、既存施設に破損等を与えた場合は、工事受注者の負担において速やかに復旧すると共に、市監督員に報告すること。
※ 本工事の現場施工にあたっては学校運営に支障のないよう、土日祝日等休日に施工を行うようにすること。ただし、平日であっても授業等に影響のない範囲に限り施工を行うことを認める。
※ 給食室内で作業を行う場合は衛生管理のため原則として長期休暇期間とする。ただし、軽微な作業等で給食室管理者の許可が得られる場合はこの限りではない。
※ 設計書に明記なくとも、機能上及び構造上当然必要と認められるものは本工事を含む。なお、内訳書の数量は参考とし、当図面を優先する。

附近見取図



A 詳細図参照

設備スペース計画位置

校舎

屋内運動場

給食棟

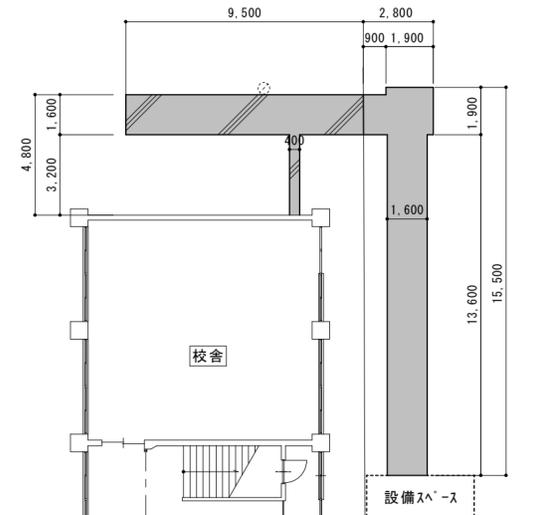
プール

工事箇所

■ 工事対象範囲を示す

配置図 S:1/500

A 詳細図 1/200



- 7スラブ舗装 解体撤去
復旧: 密粒度7スコン t-50 A-5-15(再生材)白線共
- コンクリート舗装 解体撤去
復旧: Fc-18*15*25 t-150 溶接金網 φ6*100*100
砕石地業 RC 0~40 t-150 金コシ仕上

備 考	

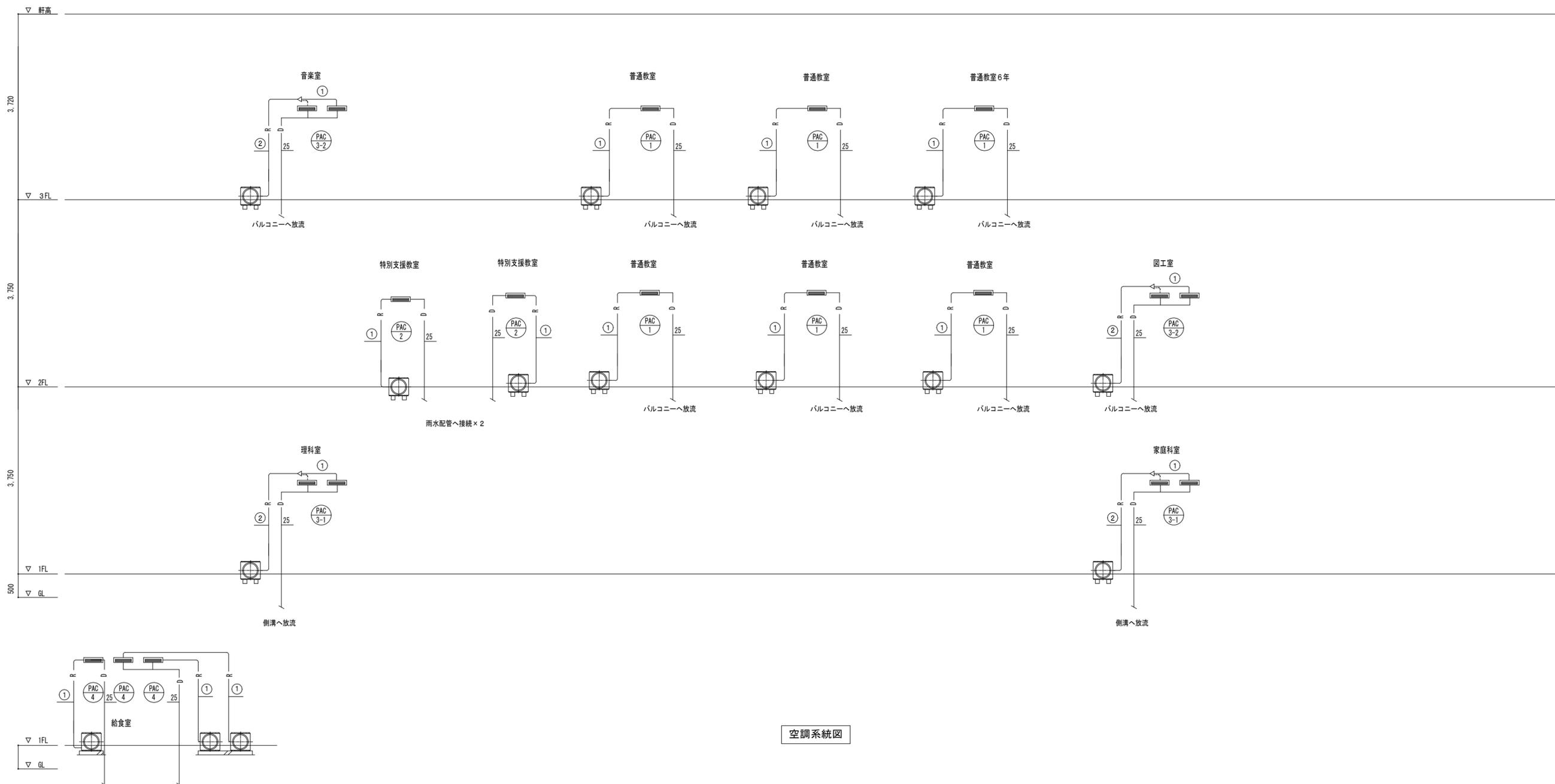
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榑原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事	DATE	
Drawing Title	配置図・附近見取図	SCALE	A2:1/500 A3:1/720
設計担当者			
一級建築士 No.215909 関分憲之	二級建築士 No.10498 多淵弘樹		
			M-03 原図: A2

冷媒配管リスト

	液管	ガス管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	25.4φ

渡り配線 WF2.0S0-3C 冷媒共巻



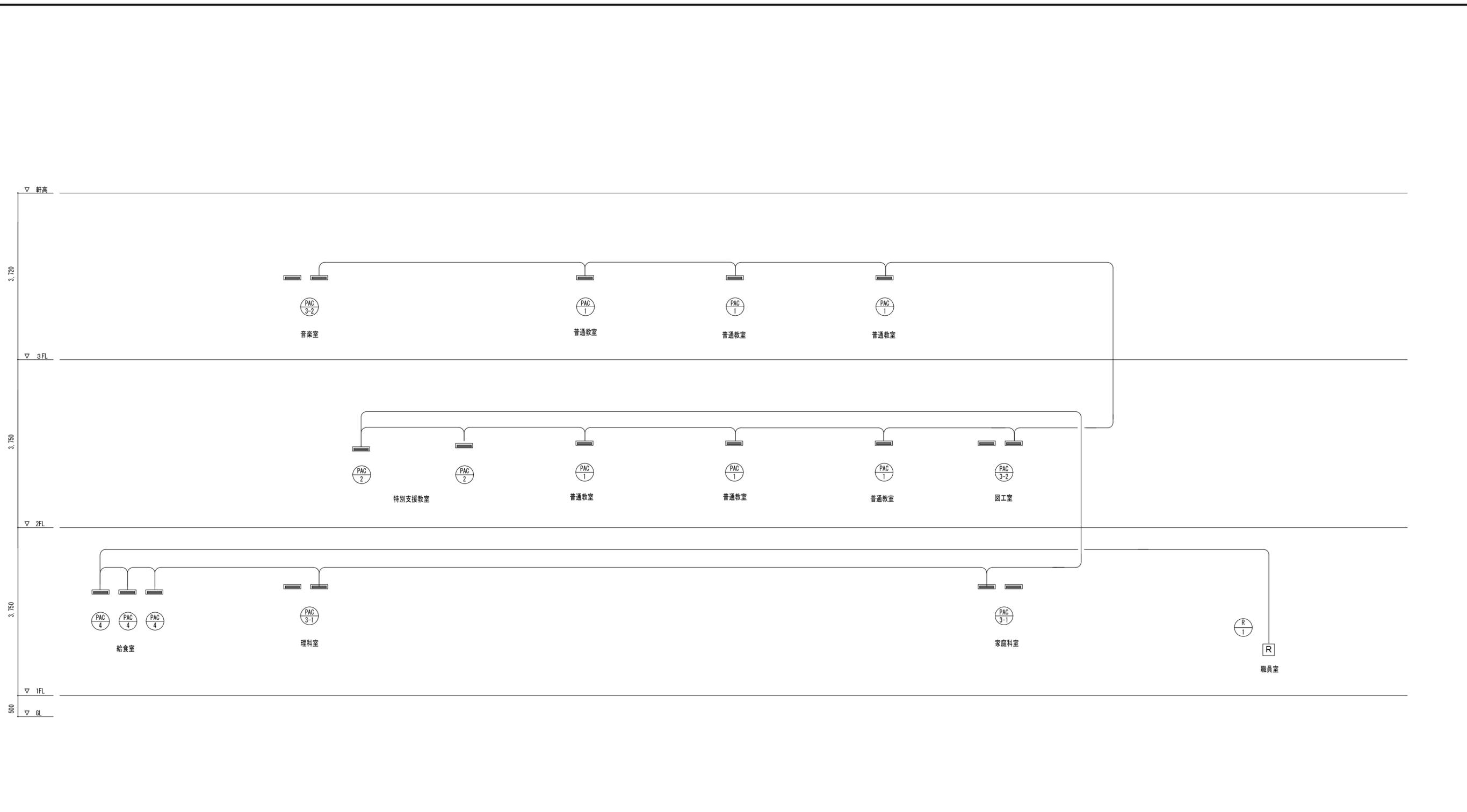
空調系統図

備考	

NISSHIN
SEKKEI
 日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	空調設備 系統図
Design Responsible	
Level 1 Architect	
Level 2 Architect	
Division	

DATE	
SCALE	NS
M-O 4	
原図: A2	



空調系統図

※制御線 CWS1.25SD-2C

備考	

NISSHIN
SEKKEI
 日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	空調制御設備 系統図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 國分憲之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹

DATE
SCALE
NS
M-05 原図: A2

図示記号

記号	名称
— R —	冷媒管
— D —	ドレン管

空調機器表

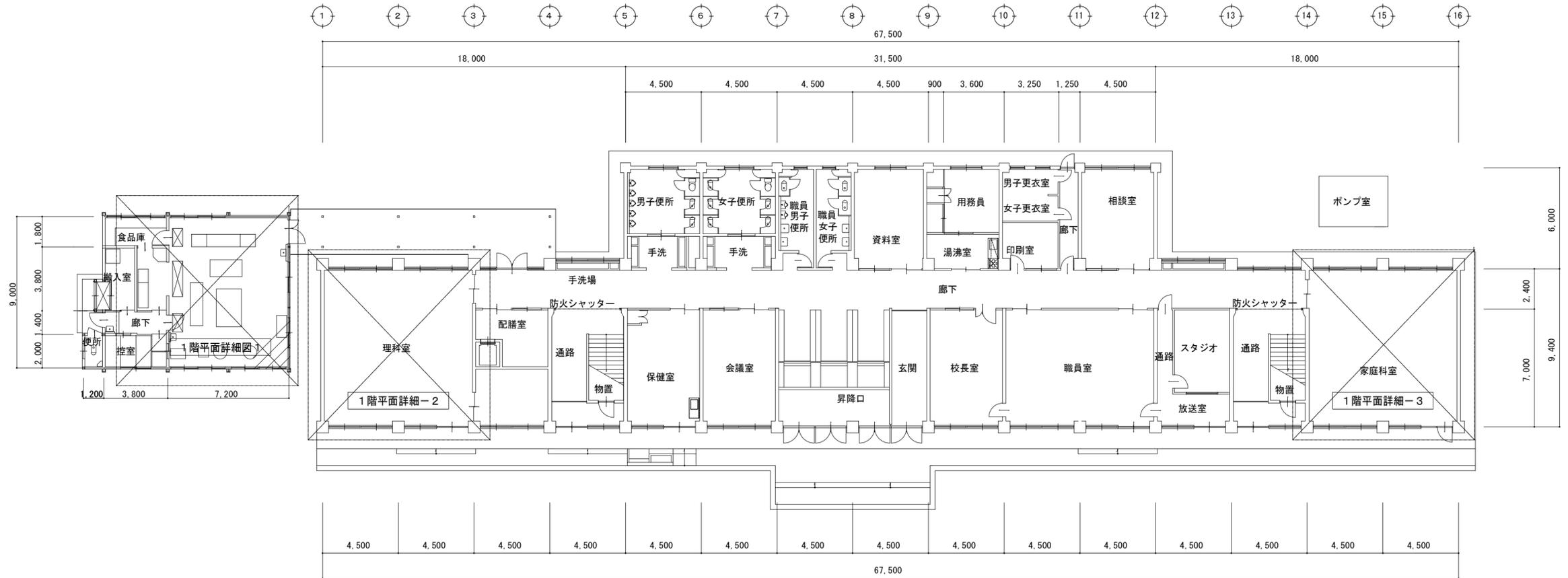
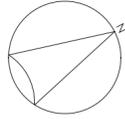
形式：空冷ヒートポンプ式(電気)

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様	電気容量			台数	設置場所及び備考		
			電源 (V)	圧縮機 (KW)	消費電力 (KW)				
PAC-1	パッケージエアコン	形式	天吊形			6	2F、3F普通教室		
		冷房能力	定格	14.0(6.3~16.0)	KW			暖	4.65
		暖房能力	定格	16.0(7.2~20.0)	KW			低温	7.1
		付属品	ワイヤレスリモコン、風向調整板、他一式共						
		基礎	既成コンクリート架台(防護ゴム敷設)				※SUS転倒防止金物取付		
PAC-2	パッケージエアコン	形式	天吊形			2	2F特別支援教室		
		冷房能力	定格	7.1(3.2~8.0)	KW			暖	2.25
		暖房能力	定格	8.0(3.6~9.5)	KW			低温	2.49
		付属品	ワイヤレスリモコン、風向調整板、他一式共						
		基礎	既成コンクリート架台(防護ゴム敷設)				※SUS転倒防止金物取付		
PAC-3-1	パッケージエアコン	形式	天吊形 同時2台			2	理科室、家庭科室		
		冷房能力	定格	20.0(10.1~22.4)	KW			暖	6.48
		暖房能力	定格	22.4(10.1~28.0)	KW			低温	7.35
		付属品	ワイヤレスリモコン、防護ネット、他一式共						
		基礎	既成コンクリート架台(防護ゴム敷設)				※SUS転倒防止金物取付		
PAC-3-2	パッケージエアコン	形式	天吊形 同時2台			2	図工室、音楽室		
		冷房能力	定格	20.0(10.1~22.4)	KW			暖	6.48
		暖房能力	定格	22.4(10.1~28.0)	KW			低温	7.35
		付属品	ワイヤレスリモコン、風向調整板、他一式共						
		基礎	既成コンクリート架台(防護ゴム敷設)				※SUS転倒防止金物取付		
PAC-4	パッケージエアコン	形式	天吊形(厨房用)			3	給食室		
		冷房能力	定格	12.5(5.7~14.0)	KW			暖	4.65
		暖房能力	定格	14.0(6.3~18.0)	KW			低温	7.62
		付属品	ワイヤレスリモコン、防護ネット、他一式共						
		基礎	現場打ち基礎				※SUS転倒防止金物取付		
R-1	集中管理リモコン	形式	タッチパネル式集中管理コントローラ			1	1F職員室		
		仕様	アイコン表示・タッチ画面、遠隔監視・操作						
			グループ制御・個別一括運転・停止・異常表示・温度設定						
注記	運転特性、能力はJIS条件による。電源容量値は参考とする。 空調機トッランナー基準改定仕様とする。冷媒ガスはオゾン破壊係数ゼロとする。 室外機—室内機間の2次側配線は冷媒管と抱き合わせの上本工事とする。 リモコン配線共本工事とする。室外機・室内機共耐震振れ止め、転倒防止を施す事。 機器は同等品以上とする。 機器の製作仕様は国土交通省仕様とする。但し該当しない機器については製造者標準仕様とする。								

備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事	DATE
Drawing Title	空調機器表	SCALE
	設計担当者	NS
一級建築士 No.215909 園分恵之	二級建築士 No.10498 多淵弘樹	M-06 原図: A2



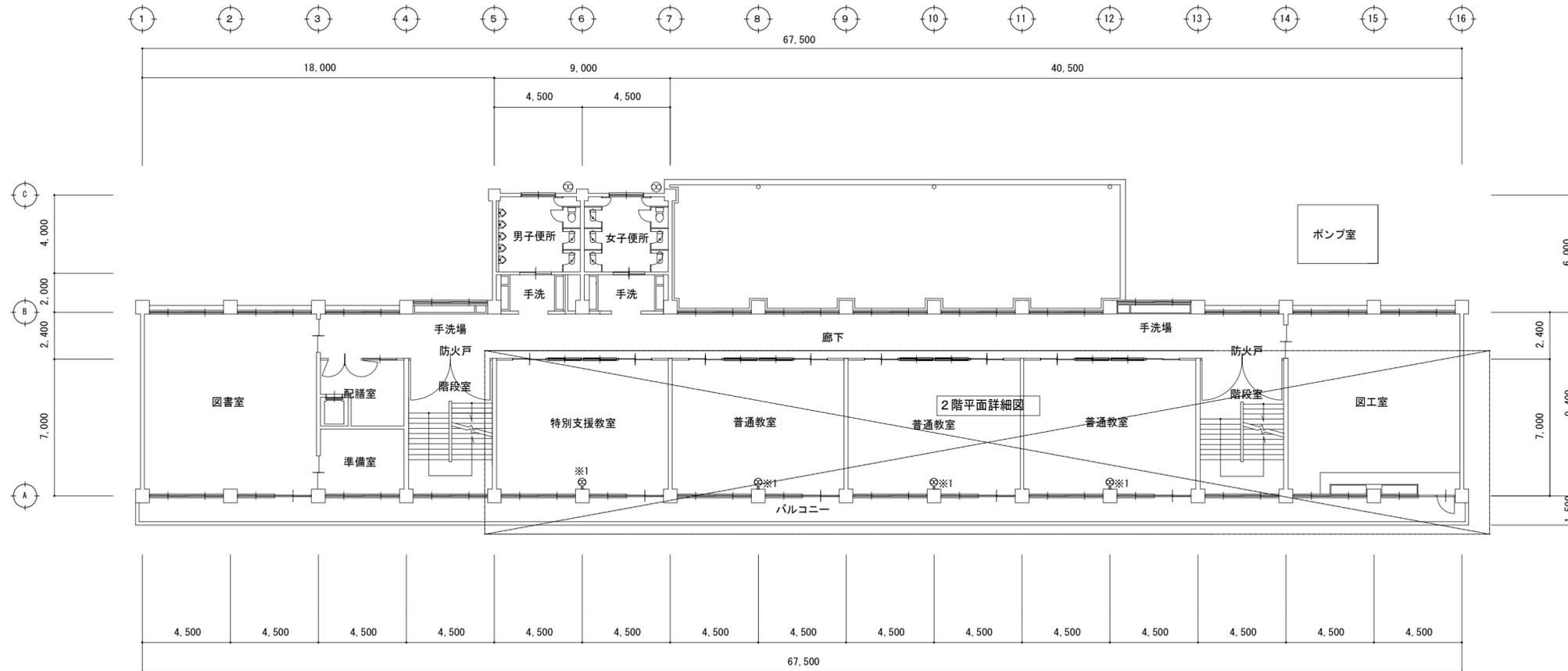
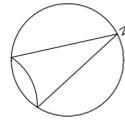
1階平面図 S:1/200

備	
考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	空調設備 1階平面図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 磯分恵之	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
M-07	
原図: A2	



2階平面図 S:1/200

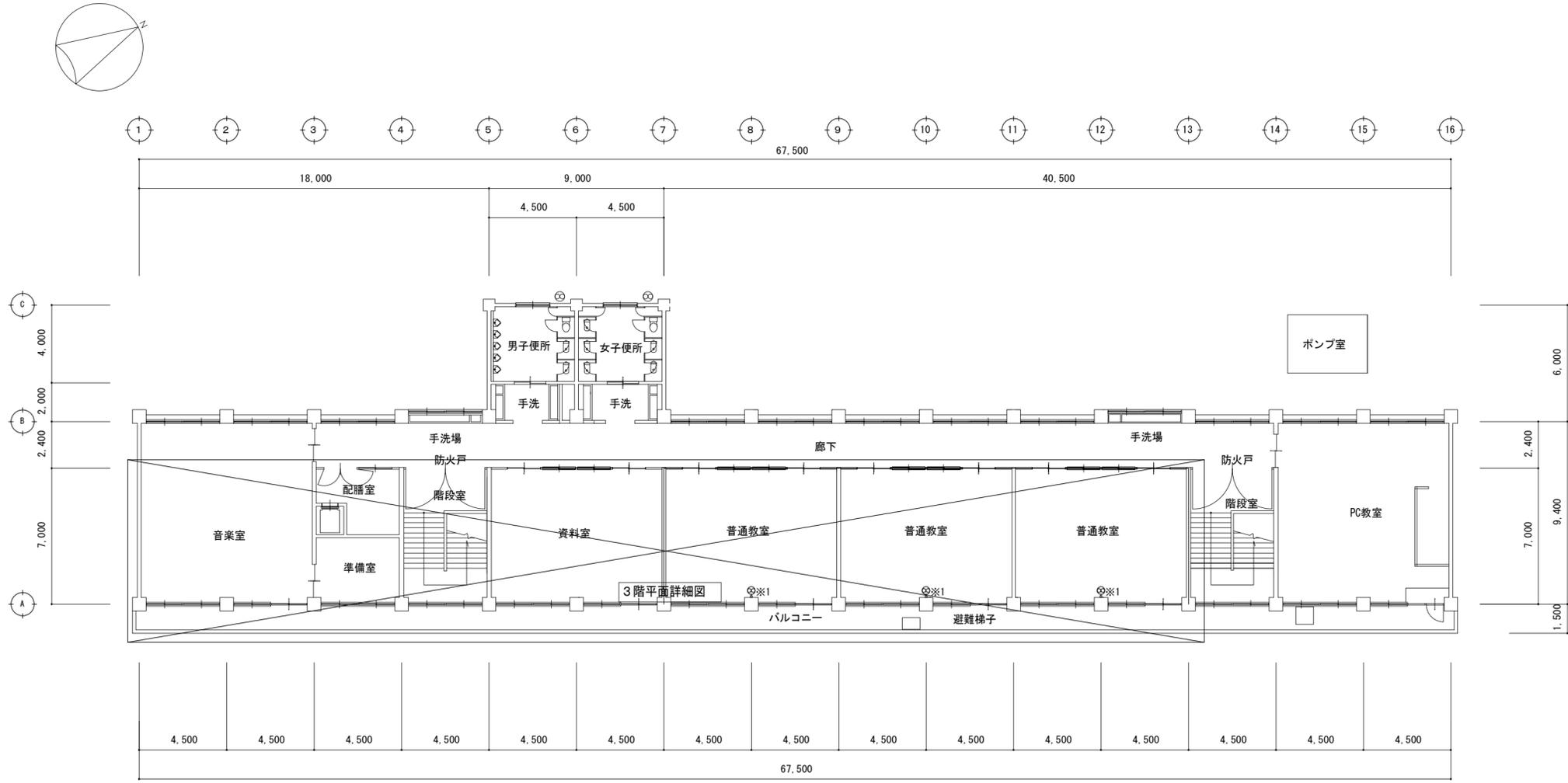
記号	名称
※1	既設壁掛型扇風機300φの脱着を行う

備	
考	

NISSHIN
SEKKEI
 日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立禰原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	空調設備 2階平面図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分恵之	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
M-08	
原図:A2	



3階平面図 S:1/200

記号	名称
※1	既設壁掛型扇風機300φの脱着を行う

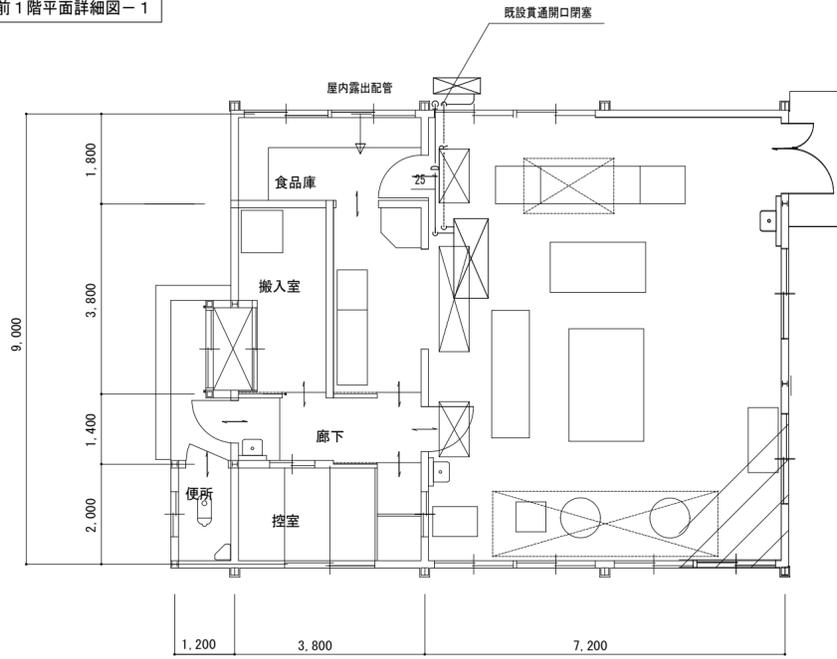
備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立禰原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	空調設備 3階平面図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分恵之	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
M-09	原図:A2

改修前1階平面詳細図-1



凡例

-----	既設配管を示す(残置)
-----	今回撤去箇所を示す

注記) 既設配管サイズ、ルートは参考とする。

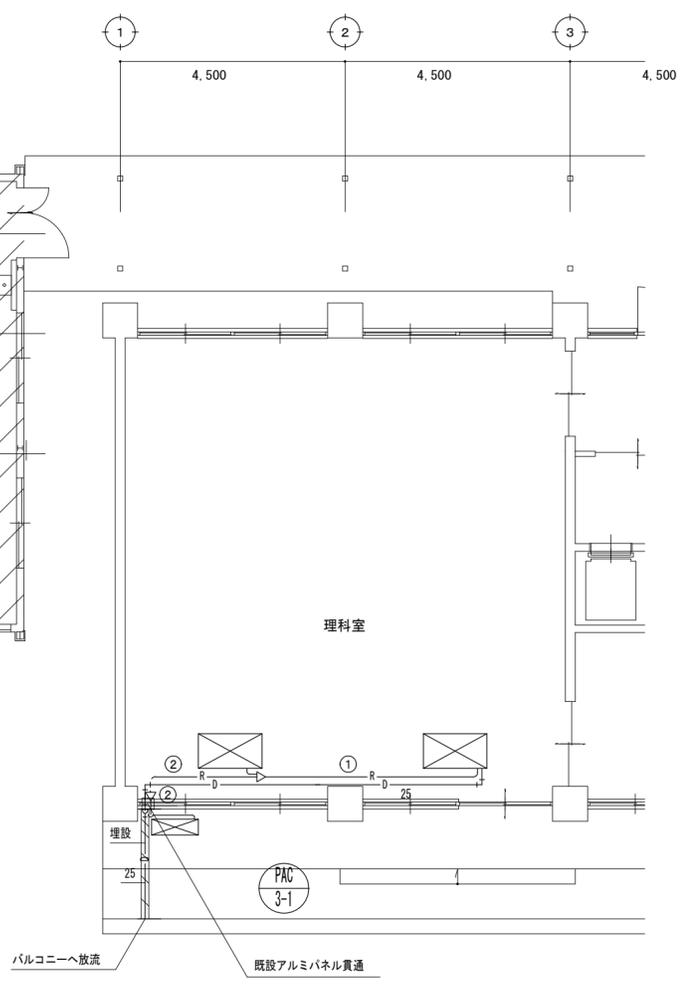
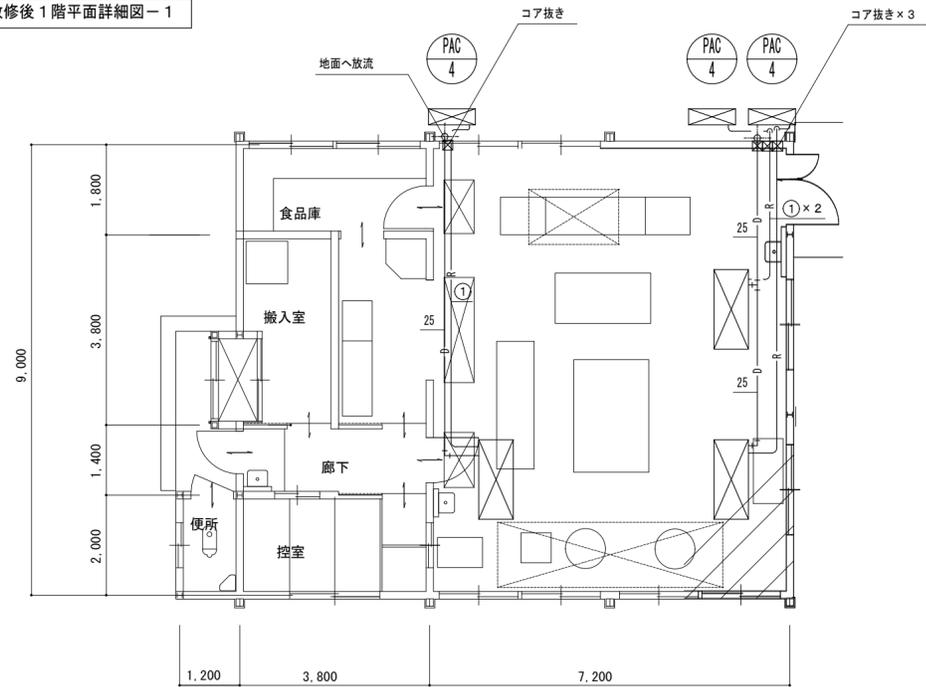
冷媒配管リスト

	液管	ガス管
①	9.5φ	24.5φ

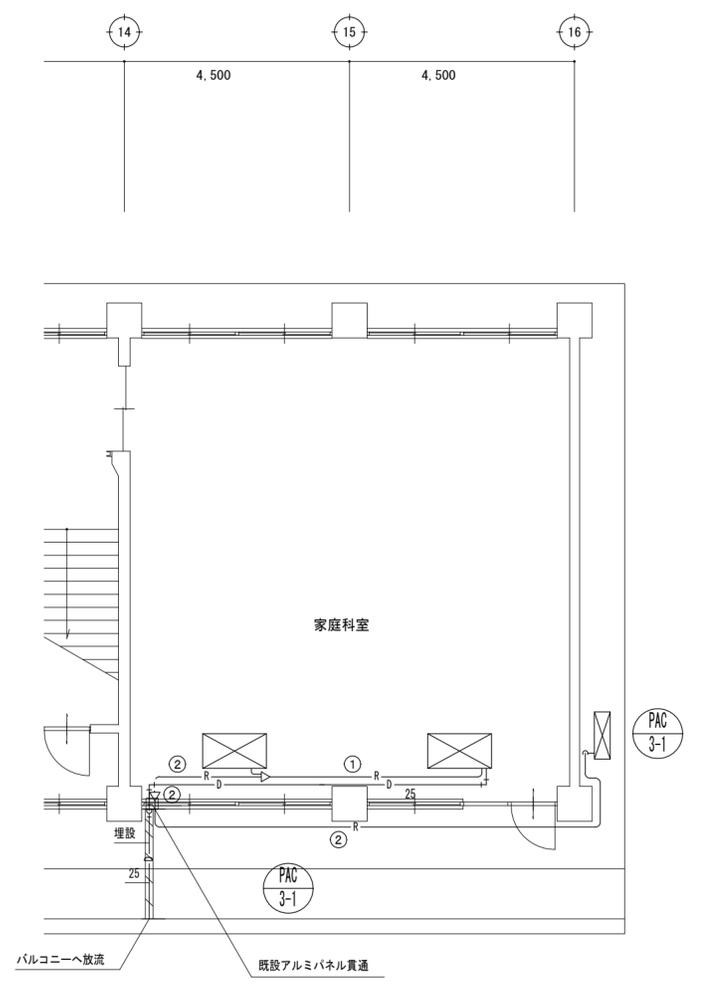
給食室 既存機器表

給食室	既存機器表		
	空調室内機	1	撤去
	冷 20.0kw/暖 22.4kw		

改修後1階平面詳細図-1



1階平面詳細図-2 S:1/100



1階平面詳細図-3 S:1/100

冷媒配管リスト

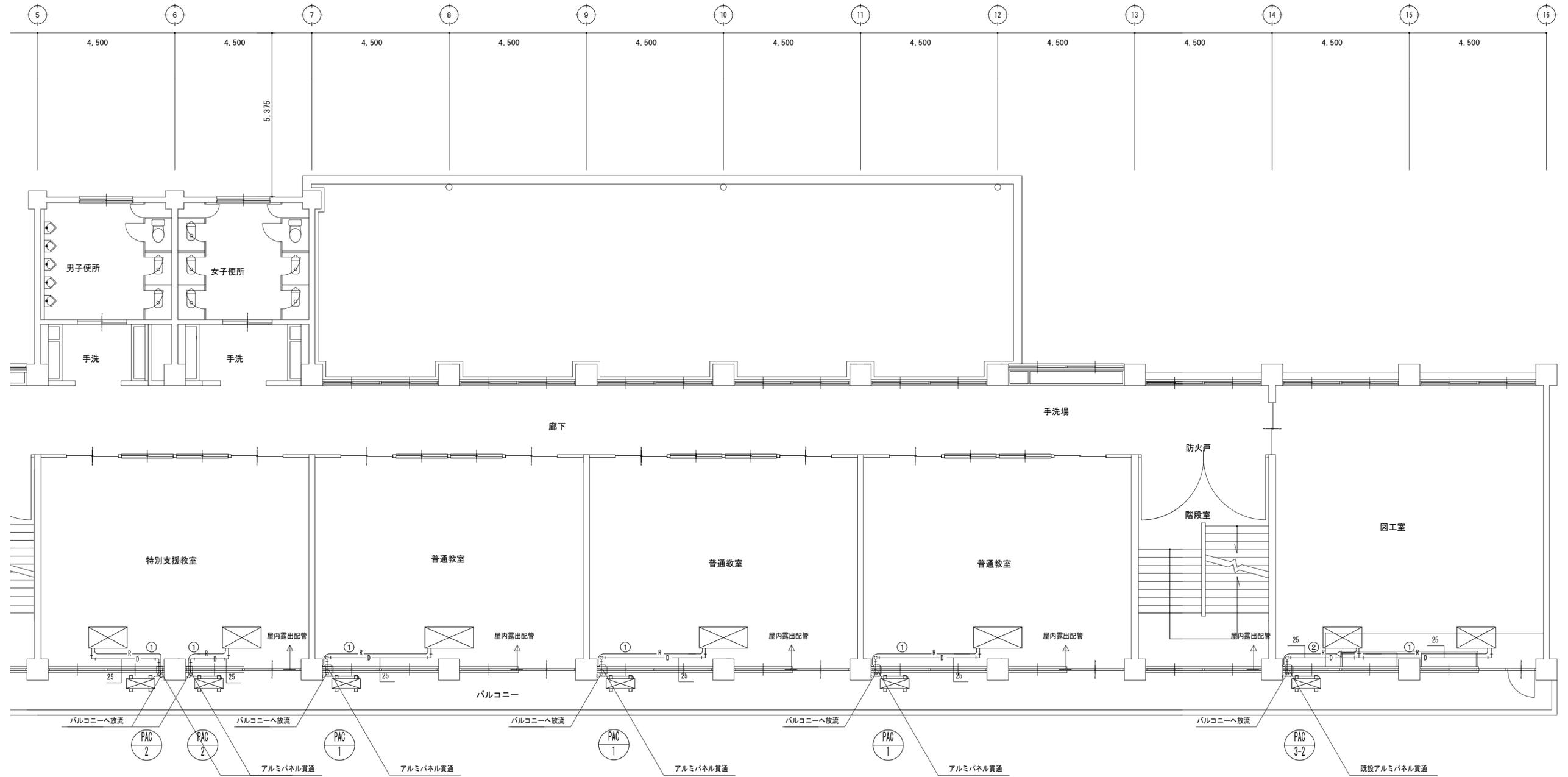
	液管	ガス管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	24.5φ

渡り配線・VF2.0S0-3C
 ※冷媒配管の屋内露出部分は合成樹脂カバー仕上げとする
 ※ドレン配管の屋内露出部分は結露防止層付VPとする
 〇 : 犬走はつり補修

備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榑原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事	DATE
Drawing Title	空調設備 1階平面詳細図	SCALE
		A2:1/100 A3:1/140
設計担当者		
一級建築士 No.215909 園分憲之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹	M-10 原図:A2



2階平面詳細図 S:1/100

冷媒配管リスト

	液管	ガス管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	24.5φ

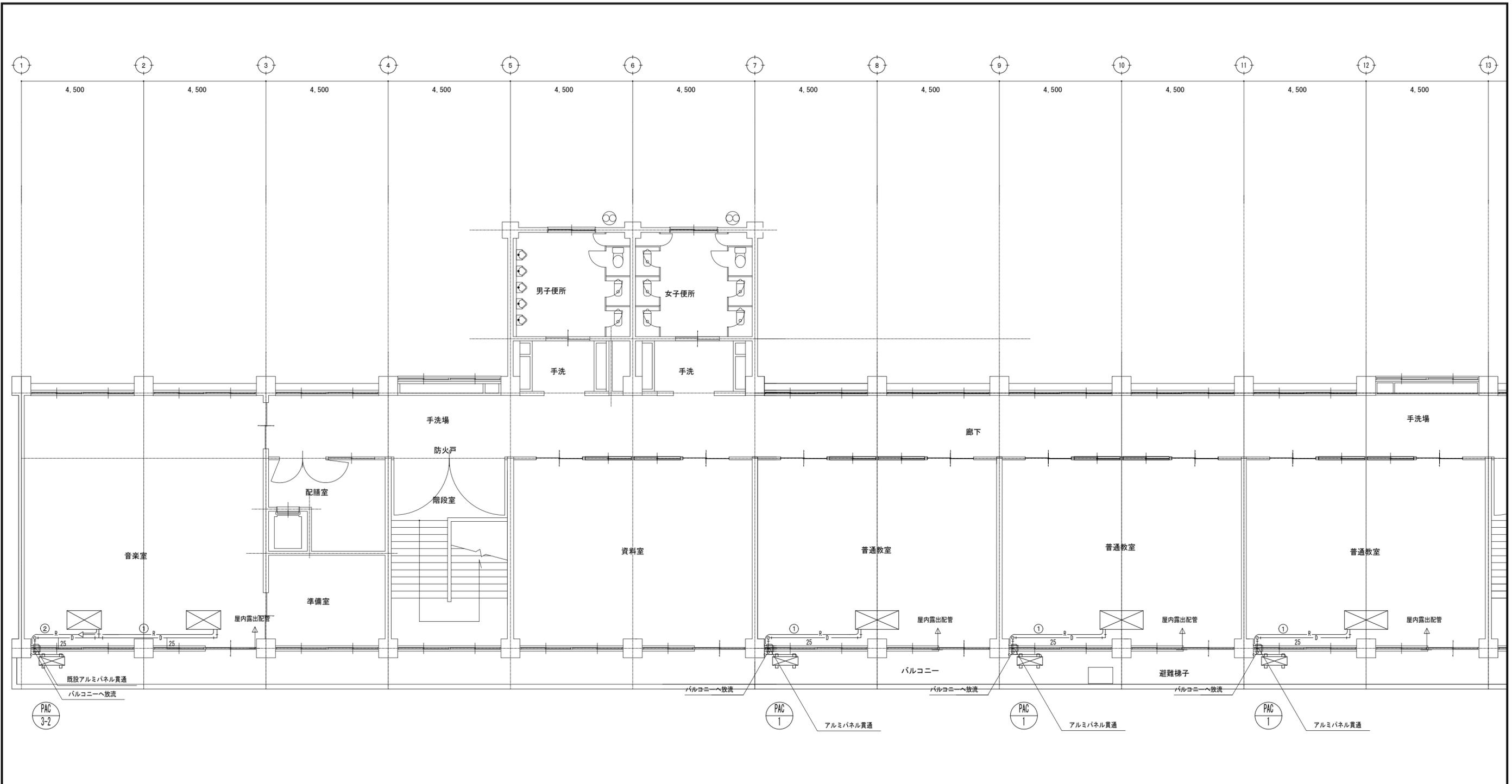
差り配線・VFZ.050-3C
 ※冷媒配管の屋内露出部分は合成樹脂カバー仕上げとする
 ※ドレン配管の屋内露出部分は結露防止層付VPとする

備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	空調設備 2階平面詳細図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 関分恵之	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/100 A3:1/140
M-11	原図: A2



3階平面詳細図 S : 1/100

冷媒配管リスト

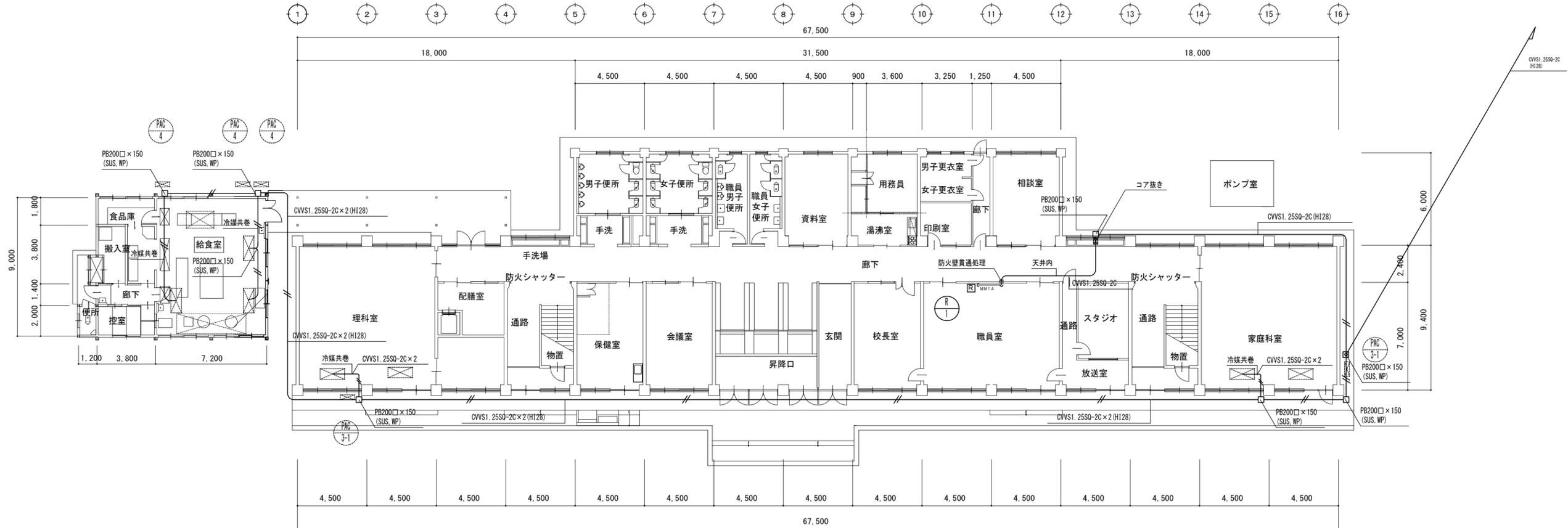
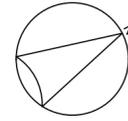
	液管	ガス管
①	9.5φ	15.9φ
②	9.5φ	24.5φ

渡り配線・VF2.0S0-3C
 ※冷媒配管の屋内露出部分は合成樹脂カバー仕上げとする
 ※ドレン配管の屋内露出部分は結露防止層付VPとする

備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事	DATE
Drawing Title	空調設備 3階平面詳細図	SCALE
		A2:1/100 A3:1/140
設計担当者		
一級建築士 No.215909 園分恵之	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹	M-12 原図:A2



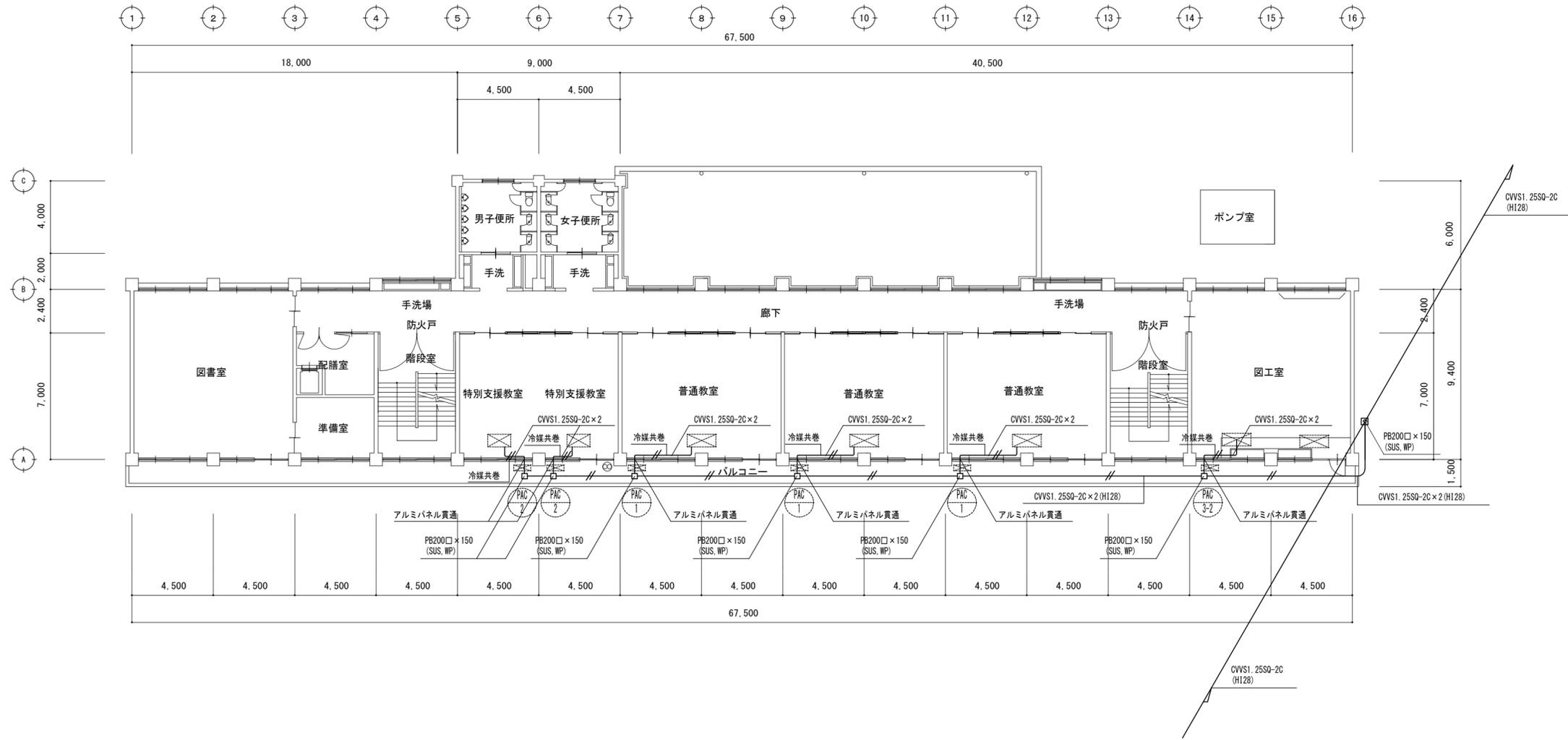
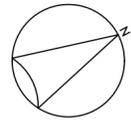
1階平面図 S:1/200

記号	配線
—	CVWS1.25SQ
—	CVWS1.25SQ × 2

備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立柘原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事	DATE
Drawing Title	空調制御設備 1階平面図	SCALE
設計担当者		A2:1/200 A3:1/280
一級建築士 No.215909 國分憲之	二級建築士 No.10498 多田弘樹	M-13 原図:A2



2階平面図 S:1/200

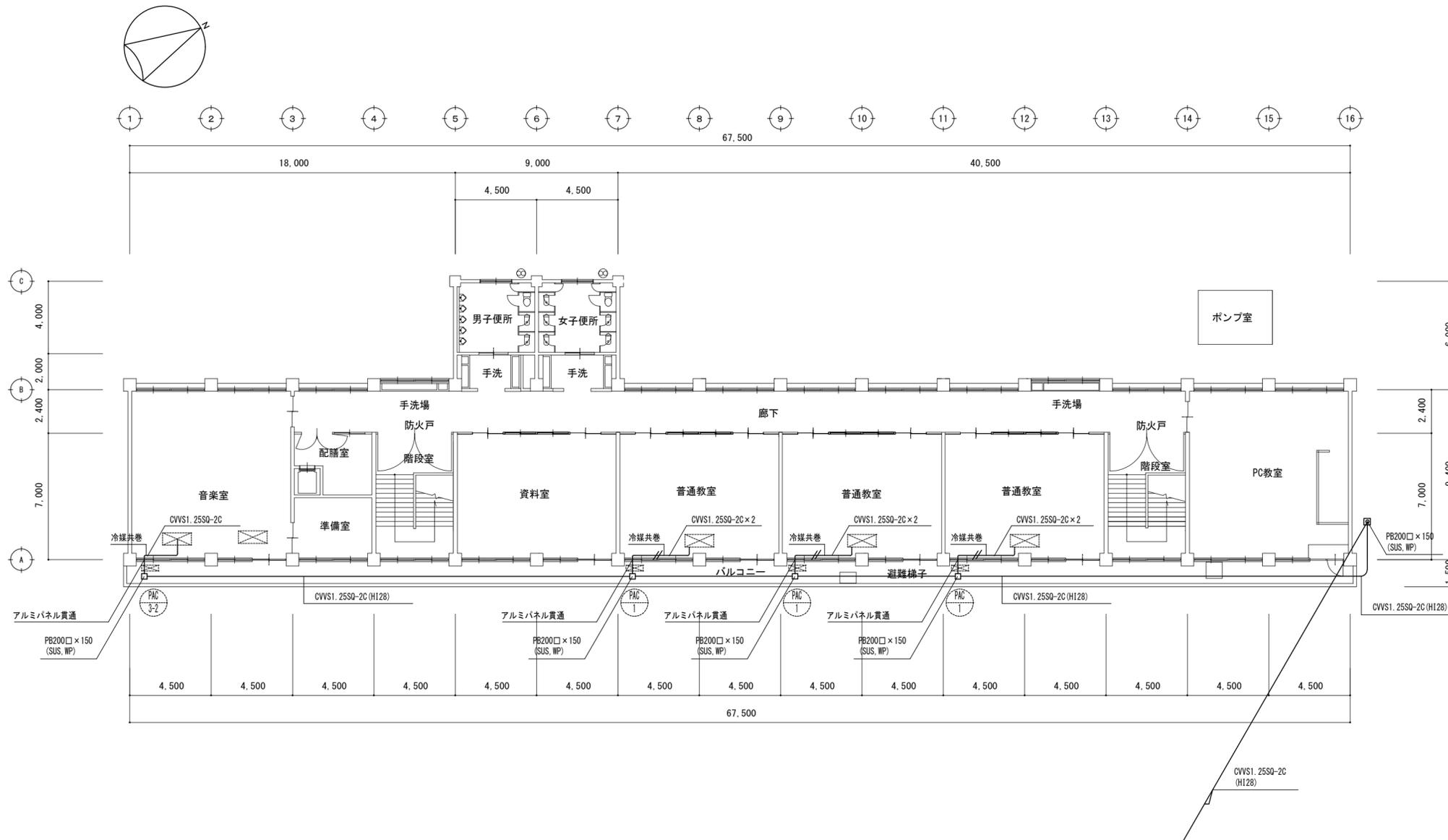
記号	配線
—	CVVS1.25SQ
—	CVVS1.25SQ × 2

備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榑原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	空調制御設備 2階平面図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分憲之	二級建築士 No.10498 多田弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
M-14	原図: A2



3階平面図 S:1/200

記号	配線
—	CVVS1.25SQ
—	CVVS1.25SQ×2

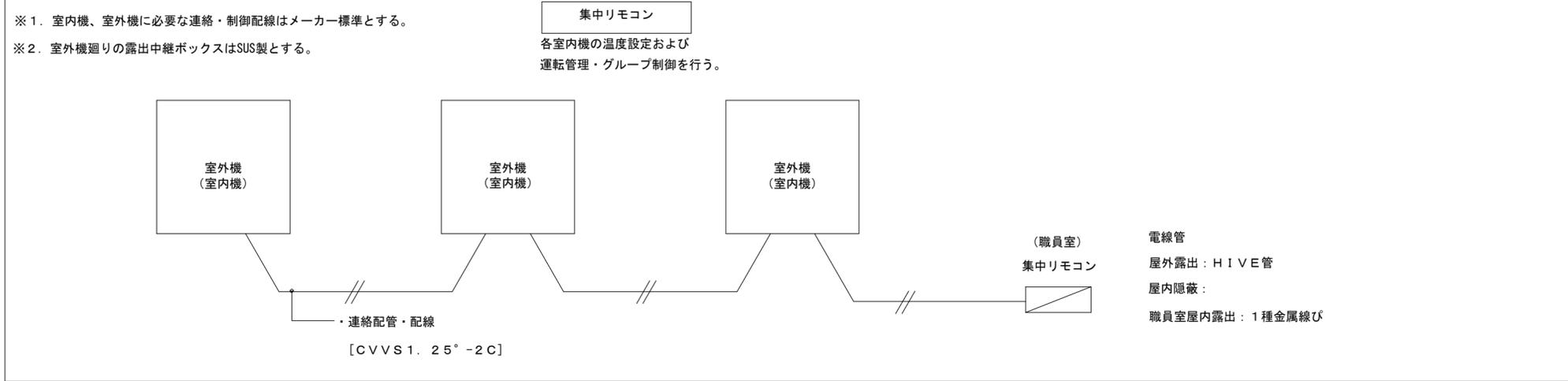
備考

NISSHIN
SEKKEI
 日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

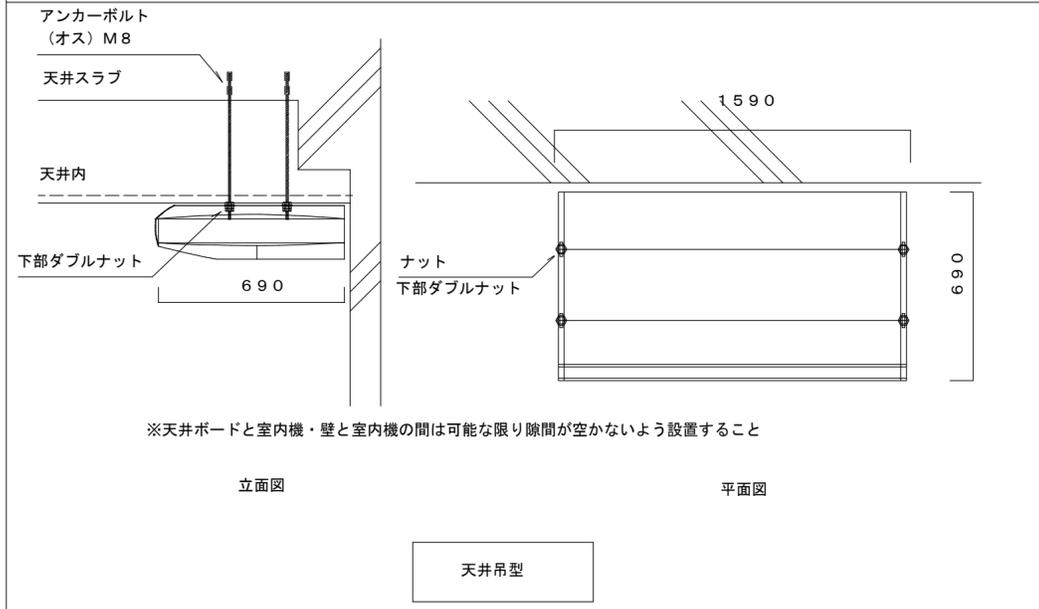
Job Title 津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
 Drawing Title 空調制御設備 3階平面図
 設計担当者

DATE
 SCALE
 A2:1/200 A3:1/280
 M-15
 原図:A2

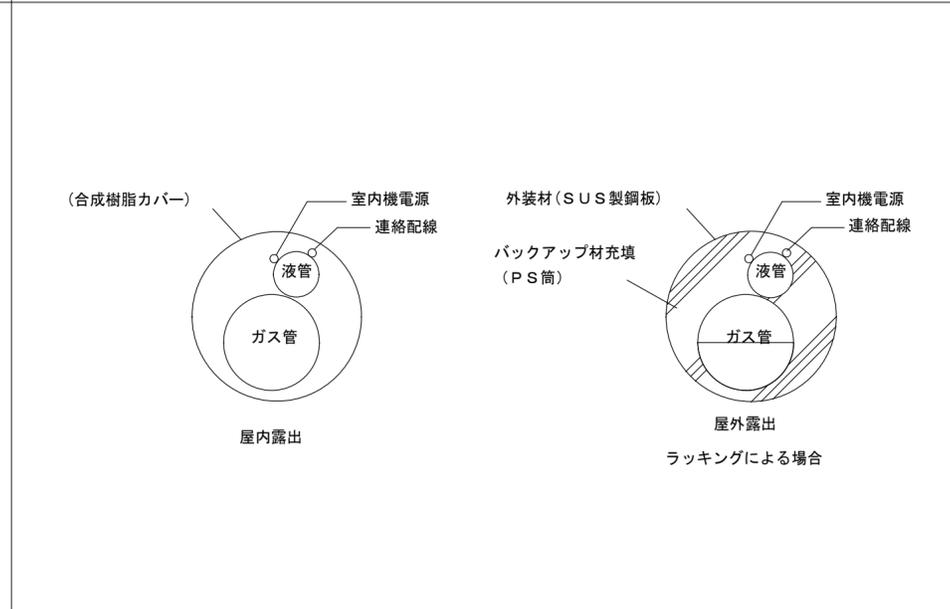
室外機連絡線・遠隔監視アダプター配線参考図



室内機取付詳細図



冷媒管保温要領



コア抜き参考図

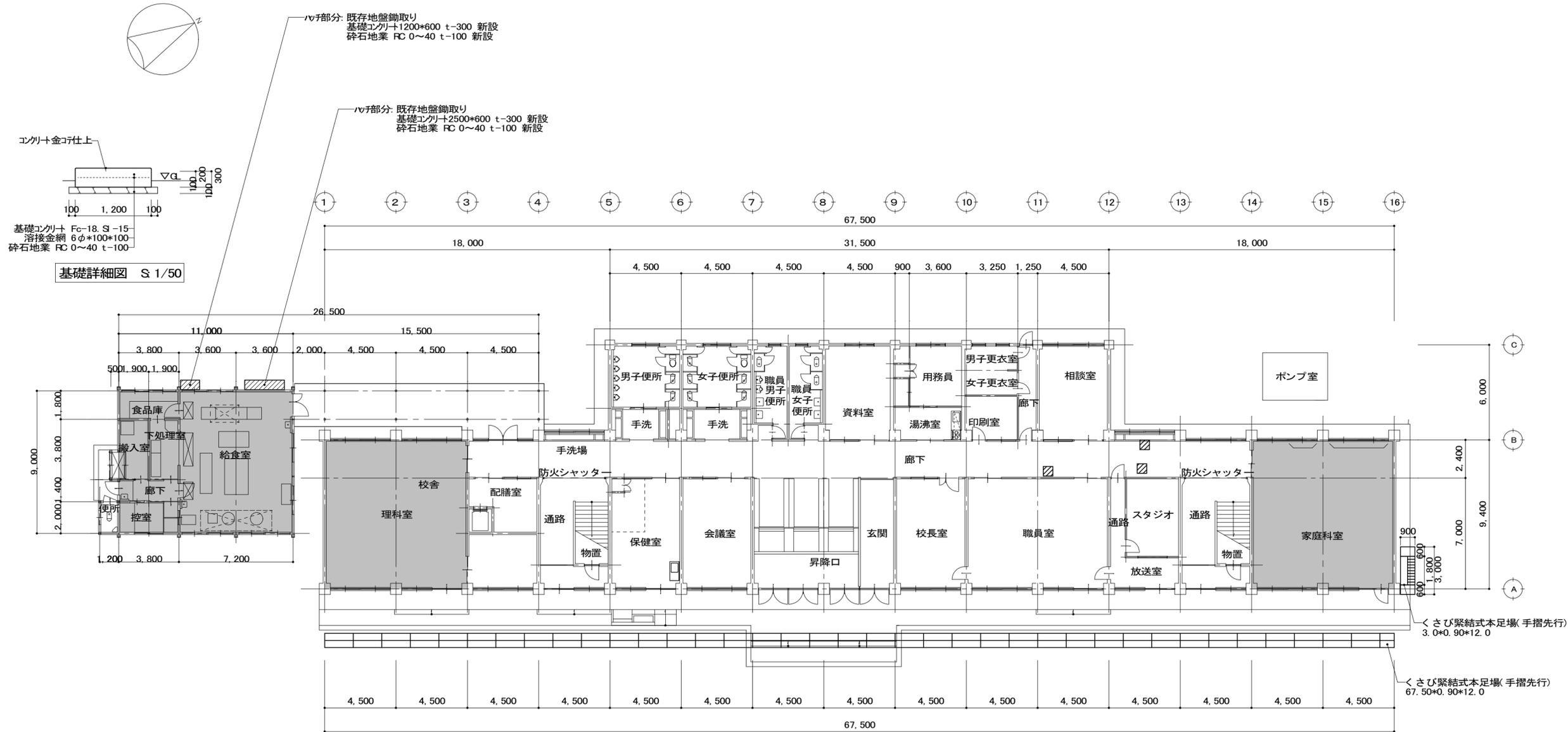


備考	

**NISSHIN
SEKKEI**
 日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	標準仕様図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分恵之	二級建築士 No.10498 多瀬弘樹

DATE	
SCALE	NS
M-16	原図：A2



1階平面図 S 1/200

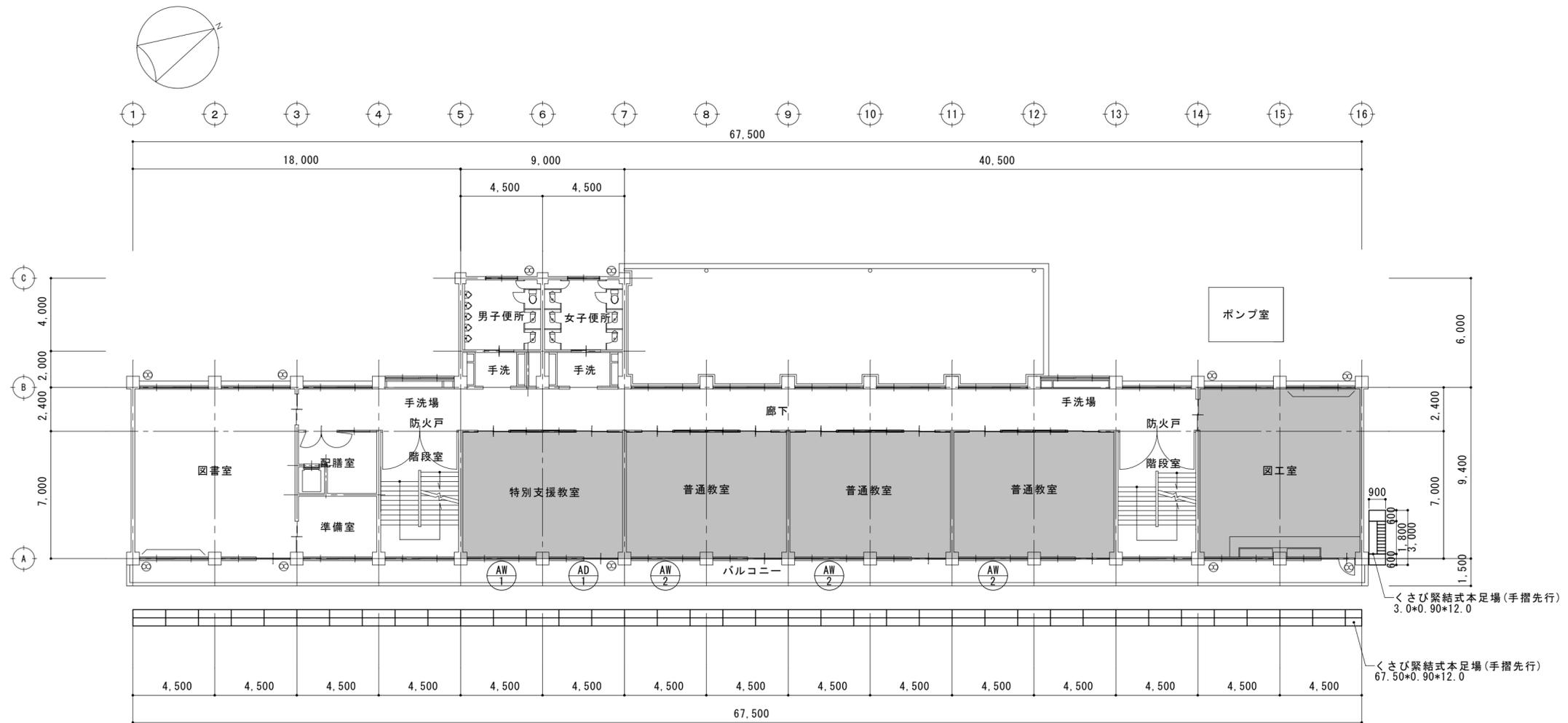
工事対象範囲を示す

天井仕上一時脱着範囲を示す

備 考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立柘原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事	DATE
Drawing Title	1階平面図	SCALE
	設計担当者	A2: 1/200 A3: 1/280
一級建築士 No. 215909 関分兼之	二級建築士 No. 10498 多湖弘樹	M-17 原図: A2



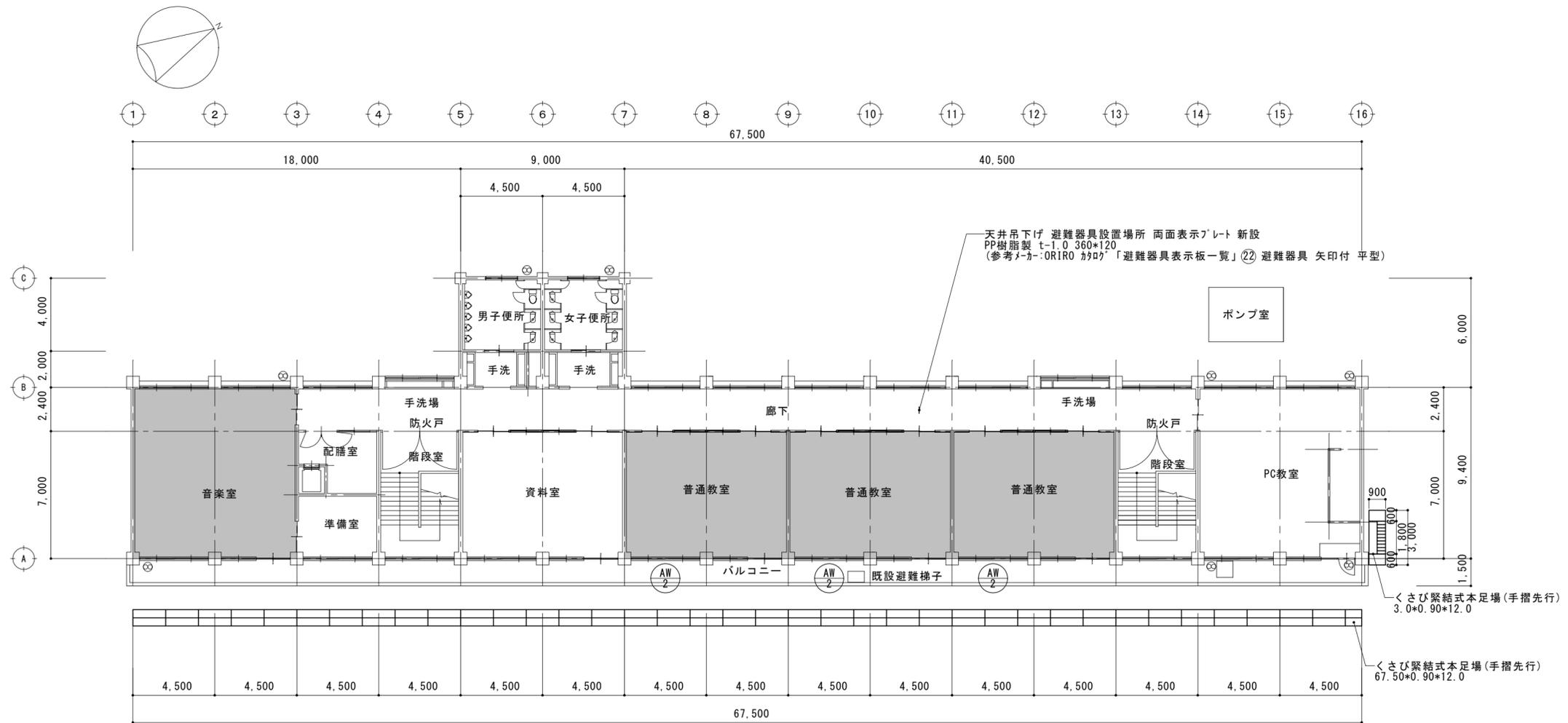
2階平面図 S:1/200 工事対象範囲を示す

備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	津市立柳原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	2階平面図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分憲之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
M-18 原図: A2	



3階平面図 S:1/200 工事対象範囲を示す

備考	

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	津市立榑原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	3階平面図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分直之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
M-19 原図: A2	

改修前

記号	数量	AW1	1ヶ所	AW2	6ヶ所	AD1	1ヶ所
姿図 (内観図)							
		△FL		△FL		△FL	
場所		特別支援教室		普通教室		特別支援教室	
内法	見込	3,690 * 2,100		3,690 * 2,100		3,690 * 2,900	
形式	材質	2連引違ラマ付引違窓		2連引違ラマ付引違窓		2連引違ラマ付引違窓	
付属金物		付属金物一式		付属金物一式		付属金物一式	
硝子	塗装	フロント板ガラスFL3		フロント板ガラスFL3		フロント板ガラスFL3	
備考		7mmカラー		7mmカラー		7mmカラー	

改修後

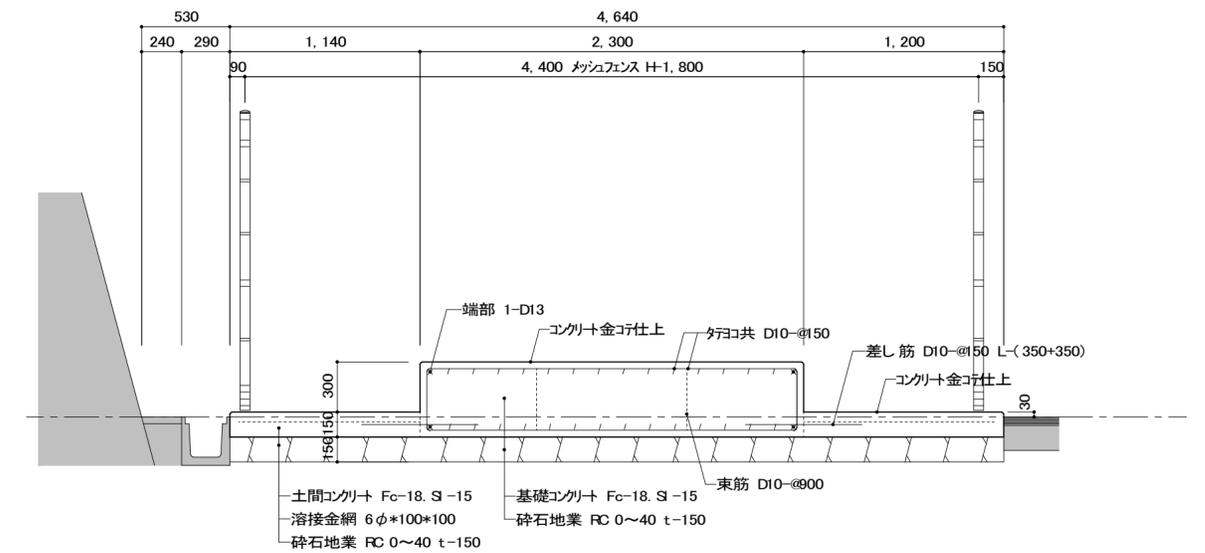
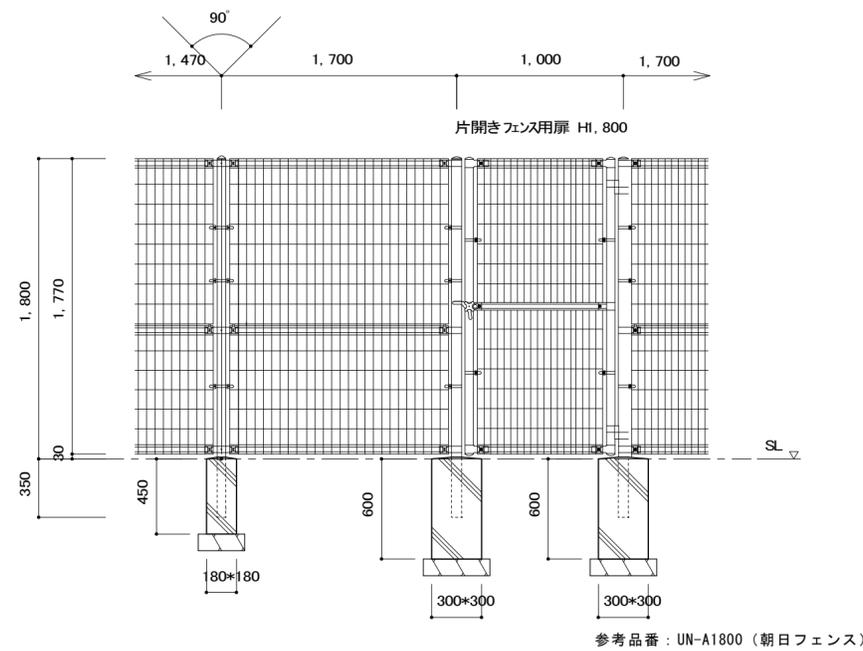
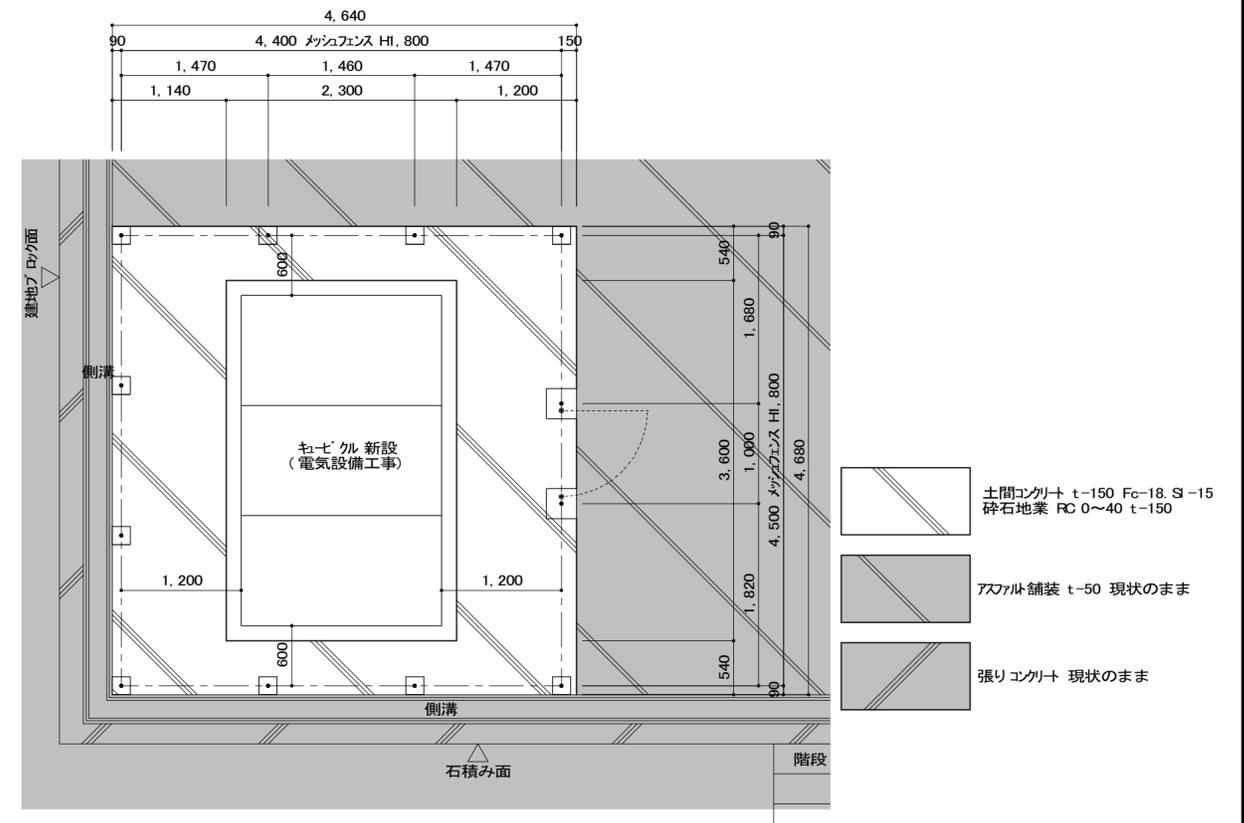
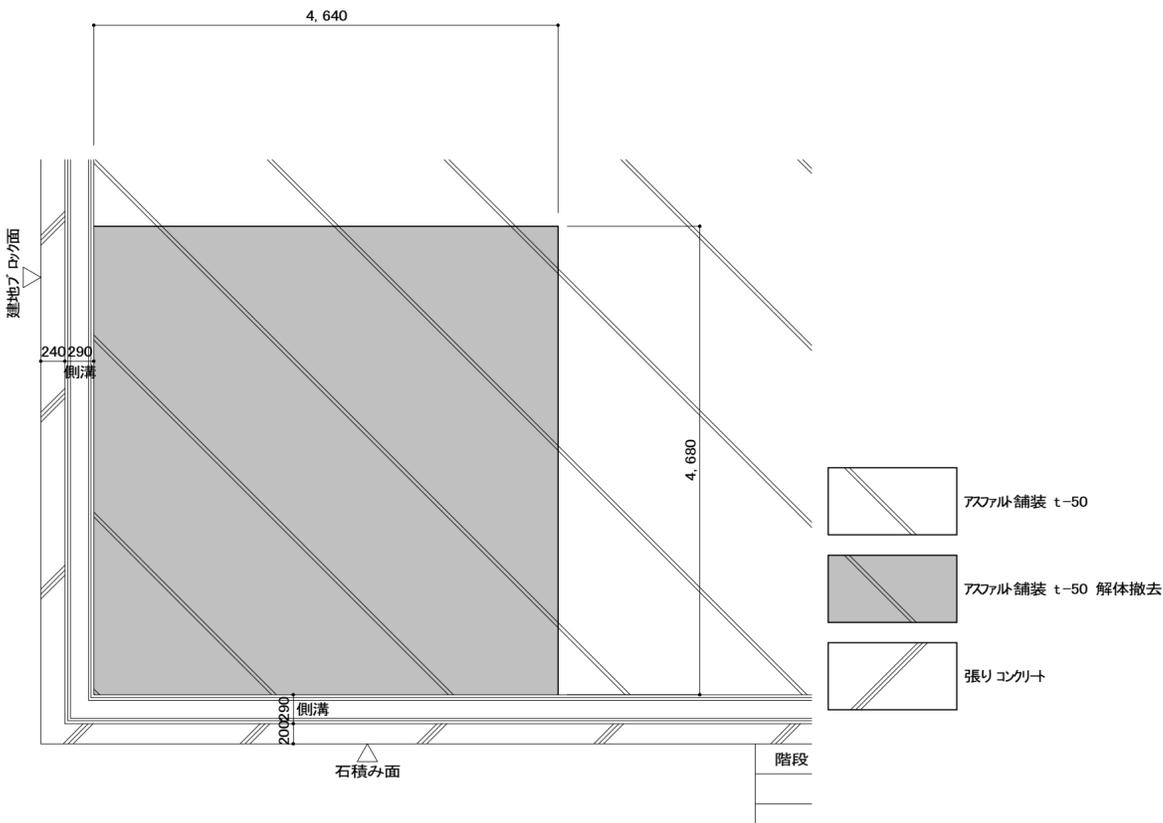
記号	数量	AW1	1ヶ所	AW2	6ヶ所	AD1	1ヶ所
姿図 (内観図)							
		△FL		△FL		△FL	
場所		特別支援教室		普通教室		特別支援教室	
内法	見込	現状のまま		現状のまま		現状のまま	
形式	材質	2連引違ラマ付引違窓		2連引違ラマ付引違窓		2連引違ラマ付引違窓	
付属金物		現状のまま		現状のまま		現状のまま	
硝子	塗装	一部7mm複合ガラスFL3、学校用強化ガラスFL4に取替え		一部7mm複合ガラスFL3、学校用強化ガラスFL4に取替え		一部7mm複合ガラスFL3、学校用強化ガラスFL4に取替え	
備考		改修部分 障子ストッパ - 新設		改修部分 障子ストッパ - 新設		改修部分 障子ストッパ - 新設	

備考

NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title 津市立榑原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
 Drawing Title 建具表
 設計担当者
 一級建築士 No.215909 関分憲之
 二級建築士 No.10498 多湖弘樹

DATE
 SCALE
 A2:1/100 A3:1/140
 M-20
 原図: A2



備	
考	

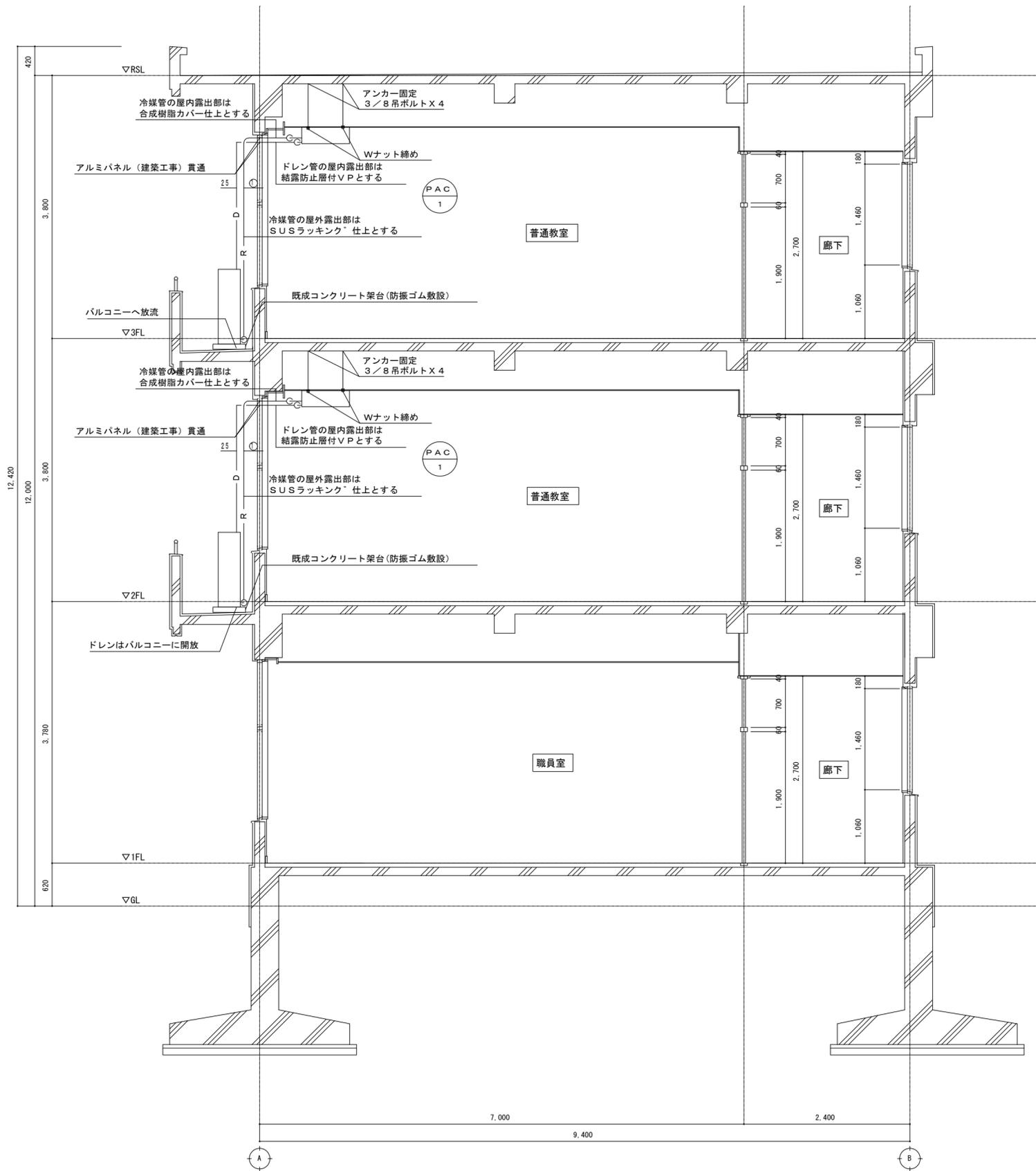
NISSHIN
SEKKEI
日新設計株式会社
 三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榑原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawng Title	キュービクル廻り詳細図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 出口基樹	二級建築士 No.10498 多湖彰弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
M-21 原図: A2	

冷媒配管リスト		
	液管	ガス管
①	9.5φ	15.9φ

選り配線 WF2.050-3C 冷媒共巻



断面詳細図 S:1/50

備 考	

**NISSHIN
SEKKEI**
 日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	断面詳細図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分恵之	二級建築士 No.10498 多淵弘樹

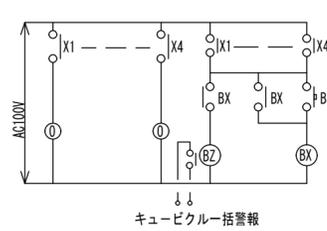
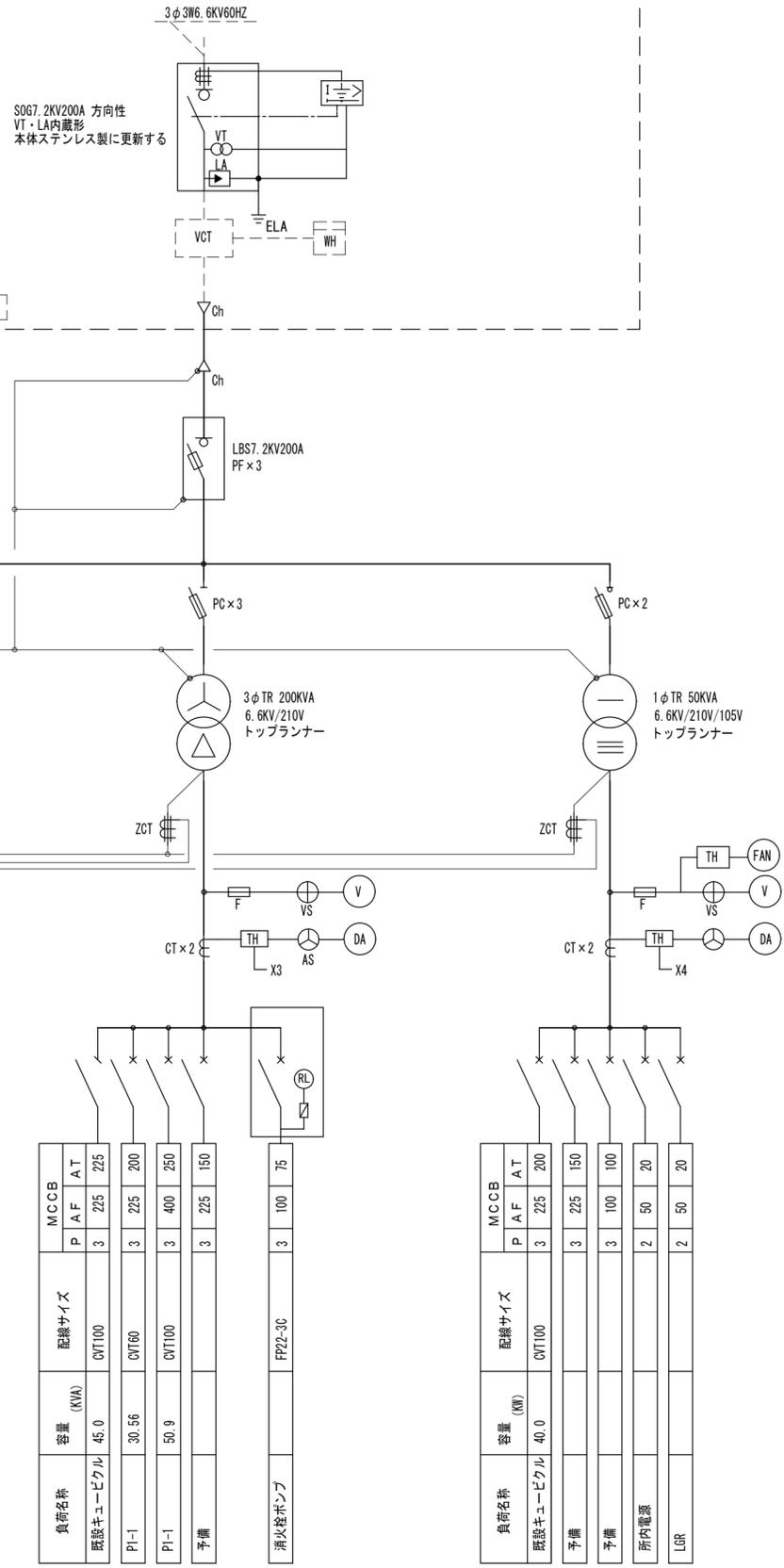
DATE	
SCALE	A2:1/50 A3:1/70
M-22 原図: A2	

<p>20. 配線器具の設置</p> <p>(1) 特殊コンセントはプラグ付とする。 (2) 電源の種類により色を区別する。 (3) 配線器具を取り付ける場所が金属の場合は、絶縁棒を使用する。 (4) プレートは、図面に指定なき場合は、新金属製とする。 (5) カバプレートは、原則として新金属製とする。 なお、器具を突装しない位置ボックスには用途表示をすること。 (6) フロアプレートは、水平高低調整型（空転防止リフト付）とする。</p> <p>21. 照明器具の設置</p> <p>(1) コードベンダ以外の放電灯及び水気のある場所の器具は接地する。なお、金属配管の場合は、配管を利用してよい。（乾燥した場所のコンパクト器具（27W以下）を除く。） (2) 接地線は電灯配線と同一太さのケーブルの1芯（緑色）を使用する。ただし、監督員の指示により1.6mmの絶縁電線（緑線）を添えることもできる。 (3) 照明器具を設置する前に、照度分布図を作成し監督員の承認を得ること。 (4) 照明器具取付完了後、照度測定を行う。照度計は一般形A級とする。 (5) 天井下地利より支持をする場合は、ワイヤ等により脱落防止の措置を行う。 (6) ハイバ吊りの照明器具は撤止めを施工する。</p> <p>22. 照明改修の際の測定</p> <p>対象室の改修前後の照度及び回路電流値の測定を次のとおり行うこと。 測定箇所（ ）回</p> <p>23. 分電盤、制御盤、キュービクル等</p> <p>(1) 図面ホルダー内には、完成図及び回路の行き先がわかる図面を備える。 また、既設分電盤・制御盤等を改造した場合は、図面を修正するものとする。 (2) 屋外キャビネットで露出配管をボックスに接続する場合は、カップリングを溶接等行い接続部から雨水等が浸入しない方法とする。ただし、既設ボックスに接続する場合はロックナットとボックスの間にゴムパッキン等を取付け、接続部からの雨水等が浸入しないよう施工する。</p> <p>24. 受変電設備、発電設備の設置場所</p> <p>(1) 保守点検、防上上有効な空間、維持管理の空間を考慮する。 (2) 基礎の高さは周囲の状況を考慮する。 (3) 電気室には水害、蒸気、ガス、ダクト等を通させない。</p> <p>25. 発電設備の燃料配管</p> <p>(1) フレキシブルジョイント取付位置は、施工前に所轄の消防署と十分に打合せを行う。 (2) 配管の接続は、機器の取外し又は保守点検を考慮し施工する。</p> <p>26. 電圧関係の計算及び測定</p> <p>(1) 計算書の提出 電圧強度測定結果による計算書提出 ・施工前 ・駆体上り時 ・その他（ ） (2) 測定の実施 1) 項目 全受信チャンネルの電圧強度、受信電圧、等電C/N、ビット誤り率の測定及び映像写真の撮影を行う。 2) 測定時期 ・施工前 ・駆体上り時 ・施工後 ・その他（ ） 3) 報告書提出回数 ・2部 ・（ ）部</p> <p>27. 土工事</p> <p>(1) 埋戻しの材料及び工法 ① 5種（材料：根切り土の中の良質土 / 工法：機器による締固め） その他（ ） ただし、配管周りの埋戻し材料は山砂とする。 (2) 特記なき地中埋設配管の深さは、G-L-0.00mm以上とする。 (3) 根切り土の種類は、マンホール、ハンドホール、屋外受変電設備及び自家発電装置の基礎等は総掘り、埋設管路等是有掘り、外打基礎、電柱等とは併用とする。 (4) 機械掘削は根切り底を乱さないようにする。</p> <p>28. ハンドホール、マンホール</p> <p>1) 地中線路及びハンドホール等状況が考慮される場合は、沈下対策を施す。 2) 地耐力 ① 地耐力は、建築基準法施行令第93条の短期応力度とする。 ② 衝撃係数は、設置場所に応じた衝撃係数とする。 3) 高さ900mmを超えるものあっては、タラップ付とする。 なお、タラップの取付は450mm間隔以上とし、原則として接地を施すこと。</p> <p>29. 地中配線路の表示杭</p> <p>下記の箇所に、地中配線路の表示杭を設置する。 ① 建物への引込込及び送出口付近 ② マンホール・ハンドホール付近 ③ 地中線路の曲折箇所 ④ 道路横断箇所 ⑤ 直線部分では30m程度に1個</p>	<p>3. 機器仕様 下記の該当する項目を適用する。また、特記事項において選択する事項は、●印のついたものを適用する。 なお、詳細については、図面による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>特記事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>【電力設備】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1. 電灯設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 既設等との取り扱い</td> <td>・無し ・壁改造 ●配線接続 ・電源供給 ・その他（ ）</td> </tr> <tr> <td>(2) 機器類</td> <td>・一般照明器具 ・照明制御装置 ・外灯（単独設置） ●コンセント等 ・分電盤、制御盤等 ・その他（ ）</td> </tr> <tr> <td>(3) 一般照明器具</td> <td>1) 形式 ・公型型 ・一般型 2) 灯具 ・H I 蛍光灯 ・LED 灯 ・H I D 灯 ・その他（ ） 3) 用途 ・屋内用 ・屋外用 ・防災用 4) 運搬 ・普通地域 ・埋設地域 5) 照明器具は、認証書又は認証書、試験成績書を提出すること。 6) 蛍光灯の点灯管にグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。 7) H I D ランプを使用する下面開放器具及びランプの破損による飛散により怪我をする恐れのある場合は、飛散防止を施したランプとする。</td> </tr> <tr> <td>(4) 照明制御装置</td> <td>1) センサ類 ・明るさセンサ ・人感センサ ・タイマ ・調光スイッチ ・その他（ ） 2) 調光方式 ・段階調光 ・ON/OFF制御 ・その他（ ）</td> </tr> <tr> <td>(5) 外灯（単独設置）</td> <td>1) 照明用ポール ①材質 ・アルミニウム製 ・鋼製 ・溶融亜鉛メッキ ・その他（ ） ②配線用遮断器又はカットアウトスイッチ内蔵型とする。 2) 基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 3) 灯具 ・水筒灯 ・ナトリウム灯 ・H I 蛍光灯 ・LED 灯 ・その他（ ） 4) 安定器 ・一般形高力形（BH） ・低効効電流形 ・その他（ ） 5) 電源 ・商用電源（60Hz）（・200V ・100V） ・単独電源（・太陽電池式 ・風車式） ・その他（ ）（点灯時間（ ）時間、不日保証日数（ ）日）</td> </tr> <tr> <td>(6) コンセント等</td> <td>・制御 ・E Eスイッチ ・タイマ ・その他（ ） ・接地 ・単独接地（・本工事 ・別途工事 ・既設利用） ・共用 ・その他（ ）</td> </tr> <tr> <td>(7) 分電盤、制御盤等</td> <td>・一般型 ・防水型 ・ハイテンションアウトレット（・固定型 ・上下動型（アップ式を含む）） 鋭板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。</td> </tr> <tr> <td>2. 動力設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 既設との取り扱い</td> <td>・無し ・壁改造 ●配線接続 ・その他（ ）</td> </tr> <tr> <td>(2) 機器類</td> <td>●分電盤、制御盤等 ・その他（ ）</td> </tr> <tr> <td>(3) 負荷設備</td> <td>・給水 ・排水 ・消火 ●空調 ・換気 ・排煙 ・昇降機 ・その他（ ）</td> </tr> <tr> <td>(4) 負荷設備への接続</td> <td>図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。</td> </tr> <tr> <td>(5) 電動機等の接地</td> <td>・専用接地 ・金属管接地（7.5kW以下）</td> </tr> <tr> <td>(6) 電動機等の力率の改善</td> <td>本工事に含む制御盤には各負荷に力率改善コンデンサを取り付ける。</td> </tr> <tr> <td>(7) 保護継電器</td> <td>過負荷、欠相、逆相継電器は熱動式とする。</td> </tr> <tr> <td>(8) 分電盤、制御盤等</td> <td>鋭板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設置する。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設置する。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針計（定格電流指示）とする。</td> </tr> <tr> <td>3. 雷保護設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 避雷針</td> <td>1) 受雷部 ・突針 ・棒上導体 ・笠木等の別途施工物 2) 避雷導線 ・引下げ導線 ・建築構造体利用 3) 接地棒 ・接地埋設 ・建築構造体利用 ・測定用補助接地棒 4) 接地抵抗の測定 ① 測定方法 ・電位差計方式 ・電圧降下法 ② 測定回数 ・3回 ・（ ）回 5) 接地埋設設備を設置する。</td> </tr> <tr> <td>(2) 雷サージ保護</td> <td>1) 避雷トランス ・設置（・単相用 ・動力用） ・設置しない 2) SPD ・低圧用（・クラスⅠ ・クラスⅡ） ・通信用（・カテゴリC2 ・カテゴリD1） 3) 低圧用SPDクラスⅠの性能 別図による 4) 低圧用SPDカテゴリD1の性能 別図による</td> </tr> <tr> <td>(3) 電源回路の保護</td> <td>1) 低圧用SPDIに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 2) 主幹機器の2次側に設置する場合の配線用遮断器は、定格遮断容量5kA以上とする。</td> </tr> <tr> <td>(4) 通信回線の保護</td> <td>電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場所は、雷サージから機器を保護するため通信用SPDを設置する。</td> </tr> <tr> <td>4. 接地設備</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1) 接地工事</td> <td>1) 種別 ●A種 ●B種 ●C種 ・D種 2) 施工 ・各種単独 ●共有有り（ ）</td> </tr> <tr> <td>(2) 接地抵抗の測定</td> <td>1) 測定方法 ●電位差計方式 ・電圧降下法 2) 測定回数 ●3回 ・（ ）回</td> </tr> <tr> <td>(3) 接地埋設設備</td> <td>接地には接地埋設設備を施工し、接地極の位置がわかるようにする。</td> </tr> <tr> <td>【受変電設備】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5. 受変電設備</td> <td>高圧以外の受変電設備については、本項によらず別図による。</td> </tr> <tr> <td>(1) 既設との取り扱い</td> <td>●無し ・改造（機器取替、追加等を含む） ・増設 ・配線接続 ・その他（ ）</td> </tr> <tr> <td>(2) 機器類</td> <td>●変種 ・交流遮断器 ●断路器 ・避雷器 ●負荷開閉器 ●変圧器 ●進相コンデンサ ●並列リアクトル ●配線用遮断器 ・電磁接触器 ・その他（ ）</td> </tr> <tr> <td>(3) 盤類</td> <td>1) 形式 ●キュービクル式配電盤（JIS C 4620） ・高圧スイッチギア（JEM 1425）（・CX ・CW ・PW ・MW） 2) 中送路 ・有（●無し） 3) 特記事項 （ ）</td> </tr> <tr> <td>(4) 交流遮断器</td> <td>真空遮断器（VCB） ① 操作方式 ・手動ばね操作 ・電動ばね操作 ・電磁操作 ② 引外し方式 ・電流引外し ・コンデンサ引外し ・直流電圧引外し</td> </tr> </tbody> </table>	項目	特記事項	【電力設備】		1. 電灯設備		(1) 既設等との取り扱い	・無し ・壁改造 ●配線接続 ・電源供給 ・その他（ ）	(2) 機器類	・一般照明器具 ・照明制御装置 ・外灯（単独設置） ●コンセント等 ・分電盤、制御盤等 ・その他（ ）	(3) 一般照明器具	1) 形式 ・公型型 ・一般型 2) 灯具 ・H I 蛍光灯 ・LED 灯 ・H I D 灯 ・その他（ ） 3) 用途 ・屋内用 ・屋外用 ・防災用 4) 運搬 ・普通地域 ・埋設地域 5) 照明器具は、認証書又は認証書、試験成績書を提出すること。 6) 蛍光灯の点灯管にグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。 7) H I D ランプを使用する下面開放器具及びランプの破損による飛散により怪我をする恐れのある場合は、飛散防止を施したランプとする。	(4) 照明制御装置	1) センサ類 ・明るさセンサ ・人感センサ ・タイマ ・調光スイッチ ・その他（ ） 2) 調光方式 ・段階調光 ・ON/OFF制御 ・その他（ ）	(5) 外灯（単独設置）	1) 照明用ポール ①材質 ・アルミニウム製 ・鋼製 ・溶融亜鉛メッキ ・その他（ ） ②配線用遮断器又はカットアウトスイッチ内蔵型とする。 2) 基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 3) 灯具 ・水筒灯 ・ナトリウム灯 ・H I 蛍光灯 ・LED 灯 ・その他（ ） 4) 安定器 ・一般形高力形（BH） ・低効効電流形 ・その他（ ） 5) 電源 ・商用電源（60Hz）（・200V ・100V） ・単独電源（・太陽電池式 ・風車式） ・その他（ ）（点灯時間（ ）時間、不日保証日数（ ）日）	(6) コンセント等	・制御 ・E Eスイッチ ・タイマ ・その他（ ） ・接地 ・単独接地（・本工事 ・別途工事 ・既設利用） ・共用 ・その他（ ）	(7) 分電盤、制御盤等	・一般型 ・防水型 ・ハイテンションアウトレット（・固定型 ・上下動型（アップ式を含む）） 鋭板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。	2. 動力設備		(1) 既設との取り扱い	・無し ・壁改造 ●配線接続 ・その他（ ）	(2) 機器類	●分電盤、制御盤等 ・その他（ ）	(3) 負荷設備	・給水 ・排水 ・消火 ●空調 ・換気 ・排煙 ・昇降機 ・その他（ ）	(4) 負荷設備への接続	図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。	(5) 電動機等の接地	・専用接地 ・金属管接地（7.5kW以下）	(6) 電動機等の力率の改善	本工事に含む制御盤には各負荷に力率改善コンデンサを取り付ける。	(7) 保護継電器	過負荷、欠相、逆相継電器は熱動式とする。	(8) 分電盤、制御盤等	鋭板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設置する。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設置する。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針計（定格電流指示）とする。	3. 雷保護設備		(1) 避雷針	1) 受雷部 ・突針 ・棒上導体 ・笠木等の別途施工物 2) 避雷導線 ・引下げ導線 ・建築構造体利用 3) 接地棒 ・接地埋設 ・建築構造体利用 ・測定用補助接地棒 4) 接地抵抗の測定 ① 測定方法 ・電位差計方式 ・電圧降下法 ② 測定回数 ・3回 ・（ ）回 5) 接地埋設設備を設置する。	(2) 雷サージ保護	1) 避雷トランス ・設置（・単相用 ・動力用） ・設置しない 2) SPD ・低圧用（・クラスⅠ ・クラスⅡ） ・通信用（・カテゴリC2 ・カテゴリD1） 3) 低圧用SPDクラスⅠの性能 別図による 4) 低圧用SPDカテゴリD1の性能 別図による	(3) 電源回路の保護	1) 低圧用SPDIに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 2) 主幹機器の2次側に設置する場合の配線用遮断器は、定格遮断容量5kA以上とする。	(4) 通信回線の保護	電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場所は、雷サージから機器を保護するため通信用SPDを設置する。	4. 接地設備		(1) 接地工事	1) 種別 ●A種 ●B種 ●C種 ・D種 2) 施工 ・各種単独 ●共有有り（ ）	(2) 接地抵抗の測定	1) 測定方法 ●電位差計方式 ・電圧降下法 2) 測定回数 ●3回 ・（ ）回	(3) 接地埋設設備	接地には接地埋設設備を施工し、接地極の位置がわかるようにする。	【受変電設備】		5. 受変電設備	高圧以外の受変電設備については、本項によらず別図による。	(1) 既設との取り扱い	●無し ・改造（機器取替、追加等を含む） ・増設 ・配線接続 ・その他（ ）	(2) 機器類	●変種 ・交流遮断器 ●断路器 ・避雷器 ●負荷開閉器 ●変圧器 ●進相コンデンサ ●並列リアクトル ●配線用遮断器 ・電磁接触器 ・その他（ ）	(3) 盤類	1) 形式 ●キュービクル式配電盤（JIS C 4620） ・高圧スイッチギア（JEM 1425）（・CX ・CW ・PW ・MW） 2) 中送路 ・有（●無し） 3) 特記事項 （ ）	(4) 交流遮断器	真空遮断器（VCB） ① 操作方式 ・手動ばね操作 ・電動ばね操作 ・電磁操作 ② 引外し方式 ・電流引外し ・コンデンサ引外し ・直流電圧引外し	<p>(5) 断路器</p> <p>1) 形式 ●3極単投 ・単極単投（避雷器用に限る） 2) 操作方式 ・遠方手動操作 ・フック棒操作（避雷器用に限る）</p> <p>(6) 負荷開閉器</p> <p>1) 形式 ●配電盤用 ・引込柱用 ・地中引込用 2) 配電盤用 ① 操作方式 ●フック棒操作 ・遠方手動操作 ・電動操作 ② 閉鎖方式 ●有（トライカ付） ・無 ③ 引外し装置 ●ストライカ引外し ・電圧引外し ・無 3) 引込柱用 ① 本体及び制御箱の材質 ●ステンレス製 ・鋼製 ② 保護装置 過電流警勢トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする ③ 保護装置は、過電流警勢トリップ付地絡方向継電器とし、制御電源用変圧器内蔵とする</p> <p>(7) 変圧器</p> <p>1) 形式 ●油入 ・モールド 2) 設置方式 ●屋外型 ●屋内型 3) タイプ温度計 ・有（・最大値指針 無） ●無 油入500kVA以上、モールド150kVA以上の場合には必須とする</p> <p>(8) 進相コンデンサ</p> <p>1) 絶縁方式 ●油入 ・モールド 2) その他 ① 内部異常を検知して動作する保護接点を設けること ② 放電装置を附属又は内蔵すること</p> <p>(9) 直列リアクトル（進相コンデンサ用）</p> <p>1) 絶縁方式 ●油入 ・モールド 2) 容量 ●有（1.3%） 3) その他 内部異常を検知して動作する警報接点を設けること</p> <p>(10) 設備不平衡</p> <p>高圧受電の三相3線式における不平衡の制限は、設備不平衡率が3.0%以下となるようにする。</p> <p>(11) キュービクル等</p> <p>1) 鋭板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設置する。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設置する。</p> <p>(12) 基礎</p> <p>(13) 配線ビッド及び蓋</p> <p>1) 施工 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 2) ビッド蓋の加工が必要な場合は、本工事にて行うこと。</p> <p>(14) 設置場所</p> <p>・屋内 ●屋外（●地上 ・屋上）</p> <p>【電気貯蔵設備】</p> <p>6. 直流電源設備</p> <p>(1) 用途 ・非常用照明器具電源 ・受変電設備制御電源 ・その他（ ） (2) 容量 （ ）kVA (3) 整流装置</p> <p>1) 出力電圧 直流（・12V ・24V ・48V ・（ ）V） 2) 整流装置は、蓄電池を充電するための電流並びに監視及び制御等で消費される電流を考慮して選定する。</p> <p>(4) 蓄電池</p> <p>1) 種類 ・鉛蓄電池（・HS ・MSE ・長寿命形MSE） ・アルカリ蓄電池（・AH ・AMH） ・その他（ ） 2) 最低蓄電池温度 ・5℃ ・15℃ ・25℃ ・5℃ ・（ ）℃</p> <p>(5) 性能</p> <p>停電補償時間（ ）</p> <p>7. 交流無停電電源設備</p> <p>(1) 用途 （ ） (2) 容量 （ ）kVA (3) 給電方式 ・常時インバータ給電方式 ・ラインインタラクティブ方式 ・常時商用給電方式 ・その他（ ） (4) 整流装置等 整流装置、インバータ装置は、接続する負荷の特性を配慮し選定する。 (5) 蓄電池</p> <p>1) 種類 ・鉛蓄電池（・HS ・MSE ・長寿命形MSE） ・アルカリ蓄電池（・AH ・AMH） ・その他（ ） 2) 最低蓄電池温度 ・5℃ ・15℃ ・25℃ ・5℃ ・（ ）℃</p> <p>(6) 性能</p> <p>停電補償時間（ ）</p> <p>8. 電力平準化用蓄電池設備</p> <p>(1) 用途 （ ） (2) 機能 ・ピークシフト機能 ・ピークカット機能 ・商用停電時のバックアップ機能 (3) 蓄電池</p> <p>1) 種類 ・リチウム二次電池 ・鉛蓄電池 ・ニッケル水素蓄電池 2) 容量 3) 期待寿命（ ） 4) 充放電回数（ ） 5) 放電時間（ ） 6) 補償時間 ・製造者標準 ・その他（ ）</p> <p>(4) 性能</p> <p>1) 交流入出力電圧方式 ・三相3線式（・200V ・（ ）V） ・単相3線式（200/100V） ・単相2線式（200/100V ・（ ）V） 2) 自立運転 ・する ・しない 3) 系統連系 ・する ・しない</p> <p>(5) 計測表示</p> <p>遠方監視用接点 ・設けない ・設ける（詳細は別図による）</p> <p>(6) 状態・警報表示</p> <p>稼働用の遠方監視用接点の搭載を必須とする。</p> <p>9. 分散電源</p> <p>燃料・燃料・燃料 仕様詳細は別図による。</p> <p>【発電設備】</p> <p>10. 燃料系発電設備</p> <p>(1) 用途 ・防災電源専用（防災認定品） ・防災電源兼用（防災認定品） ・一般用 (2) 区分 ・常用 ・非常用 (3) 設置場所 ・屋内 ・屋外（・普通地域 ・埋設地域） (4) 機器 ・発電装置 ・燃料槽 ・給油ボックス ・燃料移送ポンプ ・その他（ ）</p> <p>(5) 発電装置</p> <p>1) 種類 ・ディーゼル発電装置 ・ガスエンジン発電装置 ・ガスタービン発電装置 2) 形式 ・筒形形 ・オープン式 ・キュービクル式（・85dB(A)/1m ・75dB(A)/1m） 3) 始動時間（停電後） ・10秒以内 ・40秒以内 ・24時間以上 ・72時間以上 4) 連続運転時間 ・2時間以上 ・10時間以上 ・24時間以上</p> <p>5) 発電機 ① 電圧方式 ・三相3線式（・6.6kV ・200V ・（ ）V） ・単相3線式（200/100V） ② 定格周波数 60Hz ③ 定格出力 （ ）kVA ④ 定格出力 （ ）kW以上 （ ）ps以上 ⑤ 冷却方式 ・ラジエーター方式 ・冷却水循環式 ・その他（ ）</p> <p>(6) 燃料</p> <p>1) 種類 ・軽油 ・灯油 ・A重油 ・その他（ ） 2) 引込燃料槽 ・満タン ・指定なし ・その他（ ）</p> <p>(7) 燃料槽</p> <p>1) 形式及び容量 ・パッケージ搭載タンク（ ）リットル ・主燃料槽（ ）リットル ・燃料小出槽（ ）リットル 2) 燃料小出槽 ・屋外型（・ステンレス製 ・鋼製） ・屋内型（・ステンレス製 ・鋼製） 3) 主燃料槽 ① 設置場所 ・屋内 ・屋外（地上） ・地下埋設（・タンク室内埋設 ・直埋設） ② 形式 ・単重タンク ・二重タンク ・その他（ ） ③ 設置工事 ・本工事 ・別途工事 ・その他（ ） ④ タンク室工事 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ）</p> <p>(8) 給油ボックス</p> <p>1) 材質 ・ステンレス製 ・鋼製 ・その他（ ） 2) 油位指示計 ・有（ ） 3) 電動ポンプ ・単重ポンプ ・油中ポンプ 2) 手動ポンプ（ウイングポンプ） ・有 ・無 3) 電動ポンプ水没防止カバー ・有 ・無</p> <p>(9) 基礎</p> <p>・本工事（・21N/mm² ・18N/mm²） ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ）</p>	<p>11. 太陽発電設備</p> <p>(1) 機器</p> <ul style="list-style-type: none"> ・太陽電池アレイ ・パワーコンディショナ ・系統連系保護装置 ・接続箱 ・情報処理装置 ・その他（ ） <p>(2) 太陽電池アレイ</p> <p>1) 発電能力 公称出力（ ）kW 2) 架台は、JIS C 8955「太陽電池アレイ用支持設計標準」による。</p> <p>(3) パワーコンディショナ及び系統連系保護装置</p> <p>1) 出力電圧方式 ・三相3線式（・200V ・（ ）V） ・単相3線式（200/100V） ・単相2線式（200V ・100V ・（ ）V） 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ） 4) 設置方式 ・壁掛型 ・自立型 ・その他（ ） 5) 機能 ・系統連系 ・高圧連系 ・みなし低圧連系 ・低圧連系 ・自立運転 ・その他（ ） 6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。</p> <p>(4) 情報処理装置</p> <p>1) 装置 ・データ処理装置 ・データ表示装置 ・気温計 ・日照計 2) 記録作成 ・日報 ・月報 ・年報 ・その他（ ） 仕様詳細は「太陽発電設備特記仕様書」による。</p> <p>12. 風力発電設備</p> <p>(1) 機器</p> <ul style="list-style-type: none"> ・風車発電装置 ・制御装置 ・系統連系保護装置 ・支持構造物 ・情報処理装置 ・その他（ ） <p>(2) 風車発電装置</p> <p>発電能力 定格出力（ ）kW</p> <p>(3) 制御盤</p> <p>1) 出力電圧方式 ・三相3線式（・200V ・（ ）V） ・単相3線式（200/100V） ・単相2線式（200V ・100V ・（ ）V） 2) 定格周波数 60Hz 3) 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ） 4) 設置方式 ・壁掛型 ・自立型 ・その他（ ） 5) 機能 ・系統連系 ・高圧連系 ・みなし低圧連系 ・低圧連系 ・自立運転 ・その他（ ） 6) 系統連系技術要件は、関係法令や技術基準等を遵守し、電気事業者と十分協議する。 自置、積載荷重、積雪、振動、衝撃等に対し、安全が確保されたものとする。</p> <p>(4) 支持構造物</p> <p>(5) 情報処理装置</p> <p>1) 装置 ・データ処理装置 ・データ表示装置 ・風速計 ・風向計 ・気温計 ・その他（ ） 2) 記録作成 ・日報 ・月報 ・年報 ・その他（ ） 仕様詳細は「風力発電設備特記仕様書」による。</p> <p>13. その他発電設備</p> <p>()の仕様詳細は別図による。</p> <p>【通信・情報設備】</p> <p>14. 構内情報通信設備</p> <p>(1) インターフェース</p> <p>1) LAN ・1000BASE-T ・無線LAN（ ） ・その他（ ） 2) WAN （ ）</p> <p>(2) 機器</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スイッチ ・ルータ ・メディアコンバータ ・ファイヤウォール ・時刻同期装置 ・ネットワーク管理装置 ・機器収納ラック ・アウトレット ・その他（ ） <p>各機器の仕様詳細は別図による。</p> <p>(3) ケーブル</p> <p>1) 幹線系 ・UTP ・光ファイバ ・その他（ ） 2) 支線系 ・UTP ・光ファイバ ・その他（ ） 3) フロー系 ・UTP ・その他（ ）</p> <p>(4) アウトレット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローテーションアウトレット（・固定型 ・上下動型（アップ式を含む）） ・壁コンセント ・その他（ ） <p>15. 構内交換設備</p> <p>(1) 機器</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交換装置 ・電話機 ・端子盤類 ・アウトレット ・その他（ ） <p>(2) 交換装置</p> <p>1) 種別 ・構内交換装置（・デジタルPBX ・IP-PBX ・VoIPサーバ） ・その他（ ） 2) 局線応答方式 ・局線中継台方式 ・分散中継台方式 ・ダイヤルイン方式 ・ダイレクトインダイヤル方式 ・ダイレクトインラン方式 ・その他（ ） 3) 保安用接地 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 4) 本配電盤（MDF） ・片面形 ・両面形 ・交換機一体型 ・壁掛型 ・その他（ ） 5) 電源装置 ① 形式 ・別型型 ・一体形 ・その他（ ） ② 停電補償時間 ・30分以上 ・（ ）</p> <p>(3) 電話機</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一般電話機 ・多機能電話機 ・IP電話機 ・デジタルコードレス電話機（PHS方式） ・IPコードレス電話機（無線LAN方式） ・その他（ ） <p>(4) 端子盤類</p> <p>1) 端子盤 ・中継端子盤（IDF） ・室内端子盤 2) 中継端子盤には実装数の2.0%以上、室内端子盤には10P以上の接続端子スペースを見込む。</p> <p>(5) アウトレット</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ローテーションアウトレット（・固定型 ・上下動型（アップ式を含む）） ・壁コンセント ・その他（ ） <p>16. 情報表示設備</p> <p>・マルチサイン装置 ・出退表示装置 ・時刻表示装置 ・警報等表示装置</p> <p>(2) マルチサイン装置</p> <p>1) 機器 ・操作制御部 ・情報表示器 ・その他（ ） 2) 通信方式 ・TCP/IP ・その他（ ） 3) 操作制御部 ・タイマーセンサ ・有 ・無 4) 情報表示器 ・発光ダイオード式 ・液晶式 ・その他（ ）</p> <p>(3) 出退表示装置</p> <p>1) 機器 ・制御装置 ・出退表示器 ・その他（ ） 2) 出退表示器 ・発光ダイオード式 ・液晶式 ・その他（ ）</p> <p>(4) 時刻表示装置</p> <p>1) 機器 ・観時計 ・子時計 ・電源装置 ・単独時計 ・その他（ ） 2) 観時計 ① 形式 ・壁掛型 ・自立型 ・ラックマウント型（ラック架組込） ② 時刻補正機能 ・FM放送受信（・アンテナ設置 ・既設利用） ・長安準準電波受信（・アンテナ設置 ・既設利用） ③ 回線数（ ）回線 ④ 機能 ・電子チャイム（ ）曲 ・時報 ・プログラムタイマ（引渡時は機器の説明及びプログラムの入力を行うこと。） ・アナログ式 ・デジタル式</p> <p>3) 子時計 ① 方式 ・屋内用 ・屋外用 ・その他（ ） ② 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ）</p> <p>4) 電源装置 運転可能時間（・10時間（ ）時間） 5) 単独時計 ① 方式 ・アナログ式 ・デジタル式 ② 設置場所 ・屋内 ・屋外 ・その他（ ） ③ 時刻補正機能 ・有 ・無</p> <p>(5) 警報等表示装置</p> <p>1) 機器 ・表示器 ・検出装置 ・その他（ ） 2) 表示器 ① 表示方式 ・その他（ ） ② 施工 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 3) 検出装置 ① 検出方式 ・電線 ・無電圧接点 ・その他（ ） ② 施工 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 4) 図面に特記明示がない場合、検出装置への接続は本工事とする。</p>
項目	特記事項																																																																						
【電力設備】																																																																							
1. 電灯設備																																																																							
(1) 既設等との取り扱い	・無し ・壁改造 ●配線接続 ・電源供給 ・その他（ ）																																																																						
(2) 機器類	・一般照明器具 ・照明制御装置 ・外灯（単独設置） ●コンセント等 ・分電盤、制御盤等 ・その他（ ）																																																																						
(3) 一般照明器具	1) 形式 ・公型型 ・一般型 2) 灯具 ・H I 蛍光灯 ・LED 灯 ・H I D 灯 ・その他（ ） 3) 用途 ・屋内用 ・屋外用 ・防災用 4) 運搬 ・普通地域 ・埋設地域 5) 照明器具は、認証書又は認証書、試験成績書を提出すること。 6) 蛍光灯の点灯管にグローランプを使用するものは、電子点灯管に交換するものとする。 7) H I D ランプを使用する下面開放器具及びランプの破損による飛散により怪我をする恐れのある場合は、飛散防止を施したランプとする。																																																																						
(4) 照明制御装置	1) センサ類 ・明るさセンサ ・人感センサ ・タイマ ・調光スイッチ ・その他（ ） 2) 調光方式 ・段階調光 ・ON/OFF制御 ・その他（ ）																																																																						
(5) 外灯（単独設置）	1) 照明用ポール ①材質 ・アルミニウム製 ・鋼製 ・溶融亜鉛メッキ ・その他（ ） ②配線用遮断器又はカットアウトスイッチ内蔵型とする。 2) 基礎 ・本工事 ・別途工事 ・既設利用 ・その他（ ） 3) 灯具 ・水筒灯 ・ナトリウム灯 ・H I 蛍光灯 ・LED 灯 ・その他（ ） 4) 安定器 ・一般形高力形（BH） ・低効効電流形 ・その他（ ） 5) 電源 ・商用電源（60Hz）（・200V ・100V） ・単独電源（・太陽電池式 ・風車式） ・その他（ ）（点灯時間（ ）時間、不日保証日数（ ）日）																																																																						
(6) コンセント等	・制御 ・E Eスイッチ ・タイマ ・その他（ ） ・接地 ・単独接地（・本工事 ・別途工事 ・既設利用） ・共用 ・その他（ ）																																																																						
(7) 分電盤、制御盤等	・一般型 ・防水型 ・ハイテンションアウトレット（・固定型 ・上下動型（アップ式を含む）） 鋭板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。																																																																						
2. 動力設備																																																																							
(1) 既設との取り扱い	・無し ・壁改造 ●配線接続 ・その他（ ）																																																																						
(2) 機器類	●分電盤、制御盤等 ・その他（ ）																																																																						
(3) 負荷設備	・給水 ・排水 ・消火 ●空調 ・換気 ・排煙 ・昇降機 ・その他（ ）																																																																						
(4) 負荷設備への接続	図面に特記明示がない場合、負荷設備への接続は本工事とする。																																																																						
(5) 電動機等の接地	・専用接地 ・金属管接地（7.5kW以下）																																																																						
(6) 電動機等の力率の改善	本工事に含む制御盤には各負荷に力率改善コンデンサを取り付ける。																																																																						
(7) 保護継電器	過負荷、欠相、逆相継電器は熱動式とする。																																																																						
(8) 分電盤、制御盤等	鋭板には、公共建築工事標準仕様書（電気設備工事情）に定める事項に加えて、施工年月、受注者名、施工者名を記載する。 2) 図面ホルダーは、A4サイズ以上（キャビネットのサイズ等により取付けできない場合を除く。）とする。 3) 表示ランプ等がある場合は、ランプテストボタンを取付ける。 4) 接地用端子又は接地線用銅帯は点検のしやすい場所に設置する。 5) 絶縁抵抗測定用接地端子は壁内の作業のしやすい場所に設置する。 6) 配線用遮断器の定格電流は、予備を含めた負荷電流以上とし、定格遮断容量は、系統に流れる短絡電流の値以上とする。 7) 電流計は赤指針計（定格電流指示）とする。																																																																						
3. 雷保護設備																																																																							
(1) 避雷針	1) 受雷部 ・突針 ・棒上導体 ・笠木等の別途施工物 2) 避雷導線 ・引下げ導線 ・建築構造体利用 3) 接地棒 ・接地埋設 ・建築構造体利用 ・測定用補助接地棒 4) 接地抵抗の測定 ① 測定方法 ・電位差計方式 ・電圧降下法 ② 測定回数 ・3回 ・（ ）回 5) 接地埋設設備を設置する。																																																																						
(2) 雷サージ保護	1) 避雷トランス ・設置（・単相用 ・動力用） ・設置しない 2) SPD ・低圧用（・クラスⅠ ・クラスⅡ） ・通信用（・カテゴリC2 ・カテゴリD1） 3) 低圧用SPDクラスⅠの性能 別図による 4) 低圧用SPDカテゴリD1の性能 別図による																																																																						
(3) 電源回路の保護	1) 低圧用SPDIに使用する配線用遮断器は警報接点付とする。 2) 主幹機器の2次側に設置する場合の配線用遮断器は、定格遮断容量5kA以上とする。																																																																						
(4) 通信回線の保護	電話回線、制御回線などの通信回線に侵入するおそれがある場所は、雷サージから機器を保護するため通信用SPDを設置する。																																																																						
4. 接地設備																																																																							
(1) 接地工事	1) 種別 ●A種 ●B種 ●C種 ・D種 2) 施工 ・各種単独 ●共有有り（ ）																																																																						
(2) 接地抵抗の測定	1) 測定方法 ●電位差計方式 ・電圧降下法 2) 測定回数 ●3回 ・（ ）回																																																																						
(3) 接地埋設設備	接地には接地埋設設備を施工し、接地極の位置がわかるようにする。																																																																						
【受変電設備】																																																																							
5. 受変電設備	高圧以外の受変電設備については、本項によらず別図による。																																																																						
(1) 既設との取り扱い	●無し ・改造（機器取替、追加等を含む） ・増設 ・配線接続 ・その他（ ）																																																																						
(2) 機器類	●変種 ・交流遮断器 ●断路器 ・避雷器 ●負荷開閉器 ●変圧器 ●進相コンデンサ ●並列リアクトル ●配線用遮断器 ・電磁接触器 ・その他（ ）																																																																						
(3) 盤類	1) 形式 ●キュービクル式配電盤（JIS C 4620） ・高圧スイッチギア（JEM 1425）（・CX ・CW ・PW ・MW） 2) 中送路 ・有（●無し） 3) 特記事項 （ ）																																																																						
(4) 交流遮断器	真空遮断器（VCB） ① 操作方式 ・手動ばね操作 ・電動ばね操作 ・電磁操作 ② 引外し方式 ・電流引外し ・コンデンサ引外し ・直流電圧引外し																																																																						

備考	NISSHIN SEKKEI	Job Title 津市立横原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事	DATE	
	日新設計株式会社	Drawing Title 電気設備工事特記仕様書 2	SCALE NS	
	三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹	設計担当者		
		一級建築士 No.215909	二級建築士 No.10498	E-02 原図: A2
		園分画之	多湖弘樹	

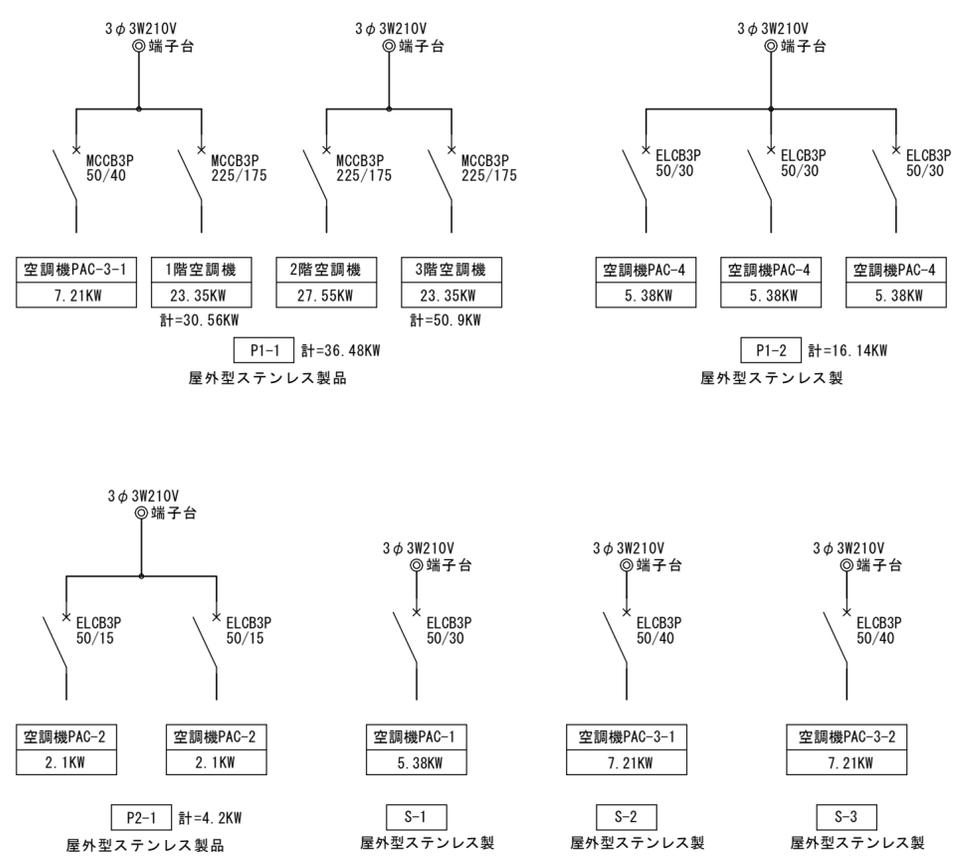
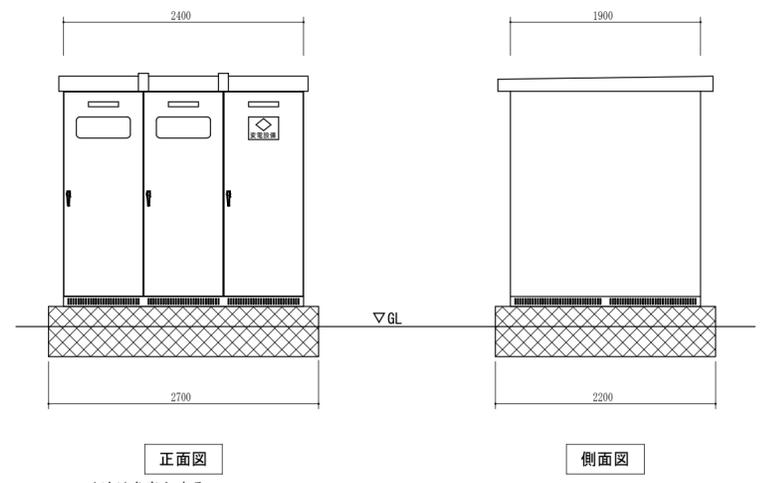
<p>17. 映像・音響設備</p> <p>(1) 設備</p> <p>(2) 映像機器</p> <p>(3) 音響機器</p> <p>(4) 操作装置</p> <p>18. 拡声設備</p> <p>(1) 機器</p> <p>(2) 増幅器</p> <p>(3) 付属機器</p> <p>(4) 操作装置</p> <p>(5) スピーカ</p> <p>19. 誘導支援設備</p> <p>(1) 設備</p> <p>(2) 音声誘導装置</p> <p>(3) インターホン</p> <p>(4) トイレ等呼出装置</p> <p>20. テレビ共同受信設備</p> <p>(1) 受信放送</p> <p>(2) 機器</p> <p>(3) アンテナ</p> <p>21. テレビ電波障害防除設備</p> <p>(1) 対象戸数</p> <p>(2) 機器</p> <p>(3) アンテナ</p> <p>22. 監視カメラ設備</p> <p>(1) 機器</p> <p>(2) 伝送方式</p> <p>(3) カメラ</p> <p>(4) モニタ装置</p> <p>(5) 録画装置</p>	<p>23. 駐車管理設備</p> <p>(1) 機器</p> <p>(2) 管制盤</p> <p>(3) 検知器</p> <p>(4) 番号灯・警報灯</p> <p>(5) 発券機</p> <p>(6) カゲゲート</p> <p>24. 防犯・入退室管理設備</p> <p>(1) 設備</p> <p>(2) 防犯装置</p> <p>(3) 入退室管理装置</p> <p>25. 自動火災報知設備</p> <p>(1) 機器</p> <p>(2) 受信機</p> <p>(3) 副受信機(表示装置)</p> <p>(4) 中継器</p> <p>(5) 発信機</p> <p>(6) 感知器</p> <p>26. 自動閉鎖設備</p> <p>(1) 機器</p> <p>(2) 運動制御器</p> <p>(3) 感知器</p> <p>(4) 自動閉鎖装置</p> <p>(5) 自動閉鎖装置</p> <p>27. 非常警報設備</p> <p>(1) 設備</p> <p>(2) 非常放送装置</p> <p>28. ガス漏れ火災警報設備</p> <p>(1) 機器</p> <p>(2) 受信機</p> <p>(3) 副受信機</p> <p>(4) 検知器</p>	<p>【中央監視制御設備】</p> <p>29. 中央監視制御設備</p> <p>(1) 監視制御対象設備</p> <p>(2) 既設との取り合い</p> <p>(3) 機器</p> <p>(4) 機能</p> <p>(5) 監視操作装置</p> <p>(6) 信号処理装置</p> <p>(7) 記録装置</p> <p>【医療関係設備】</p> <p>30. 非接地電源用分電盤</p> <p>(1) 機器</p> <p>(2) 仕様詳細</p> <p>31. ナースコール設備</p> <p>(1) 形式</p> <p>(2) 仕様詳細</p> <p>【構内配電線路】</p> <p>32. 構内配電線路</p> <p>(1) 配線方式</p> <p>(2) 建柱</p> <p>(3) 装柱機器(高圧用)</p> <p>(4) 装柱機器(低圧用)</p> <p>(5) ハンドホール・マンホール</p> <p>(6) 鋼鉄差</p> <p>(7) 地中ケーブル保護材料</p> <p>【構内通信線路】</p> <p>33. 構内通信線路</p> <p>(1) 用途</p> <p>(2) 配線方式</p> <p>(3) 建柱</p> <p>(4) ハンドホール・マンホール</p> <p>(5) 鋼鉄差</p> <p>(6) 地中ケーブル保護材料</p> <p>【その他】</p> <p>34. 消火器</p>	<p>III. 機器標準取得高さ標準的な高さであり、詳細については監督員と協議する。(○印はバリアフリー対応)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>名 称</th> <th>備 考</th> <th>取付高さ (mm)</th> <th>備 考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">電力</td> <td>接地端子盤</td> <td></td> <td>床下～下端</td> <td></td> </tr> <tr> <td>取引用計器</td> <td></td> <td>地上～窓中心</td> <td>1,800～2,000</td> </tr> <tr> <td>引込開閉器</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,800～2,000</td> </tr> <tr> <td>分電盤</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,500 上端1,900mm</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">電灯</td> <td>スイッチ</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,300 ○1,000mm</td> </tr> <tr> <td>コンセント(一般)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>300 ○400mm</td> </tr> <tr> <td>コンセント(和室)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td>コンセント(台上)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>コンセント(WP)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td>コンセント(地下)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">動力</td> <td>コンセント(土間)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>500</td> </tr> <tr> <td>ブラケット(一般)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>2,100～2,300</td> </tr> <tr> <td>ブラケット(鏡上)</td> <td></td> <td>鏡上端～中心</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>ブラケット(処理場)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">電話</td> <td>端子盤</td> <td></td> <td>床下～下端</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>保安器盤</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>壁位置ボックス</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>壁位置ボックス(和室)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">時計・拡声</td> <td>壁掛型親時計</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,500 上端1,900mm</td> </tr> <tr> <td>子時計</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>壁掛型スピーカ</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>2,300 2,500mm</td> </tr> <tr> <td>アツチネータ</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">表示</td> <td>表示器</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>壁付発信器</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">インターホン</td> <td>ベル・プザー・チャイム</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>2,300</td> </tr> <tr> <td>壁付インターホン</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>壁位置ボックス(和室)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>壁位置ボックス(和室)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">テレビ</td> <td>子機(身障者用)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>呼出しボタン(身障者用)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>800～950 便座先端から後方100～200mm 2個目(高700mm、便座先端から前方400mm)</td> </tr> <tr> <td>表示灯(身障者用)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">火災報知</td> <td>機器収容箱</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>直列ユニット</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>300</td> </tr> <tr> <td>直列ユニット(和室)</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>200</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">消火器</td> <td>受信機・副受信機</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>発信器</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,300</td> </tr> <tr> <td>表示灯</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>1,800</td> </tr> <tr> <td>ベル</td> <td></td> <td>床下～中心</td> <td>2,300</td> </tr> </tbody> </table> <p>参考資料：高齢者が居住する住宅の設計に係る指針(最終改正 平成21年国交省告示第906号) ユニバーサルデザインのまちづくり推進条例 整備基準の解説等(平成25年4月 三重県)</p>		名 称	備 考	取付高さ (mm)	備 考	電力	接地端子盤		床下～下端		取引用計器		地上～窓中心	1,800～2,000	引込開閉器		床下～中心	1,800～2,000	分電盤		床下～中心	1,500 上端1,900mm	電灯	スイッチ		床下～中心	1,300 ○1,000mm	コンセント(一般)		床下～中心	300 ○400mm	コンセント(和室)		床下～中心	200	コンセント(台上)		床下～中心	150	コンセント(WP)		床下～中心	1,000	コンセント(地下)		床下～中心	1,000	動力	コンセント(土間)		床下～中心	500	ブラケット(一般)		床下～中心	2,100～2,300	ブラケット(鏡上)		鏡上端～中心	150	ブラケット(処理場)		床下～中心	2,500	電話	端子盤		床下～下端	300	保安器盤		床下～中心	2,000	壁位置ボックス		床下～中心	300	壁位置ボックス(和室)		床下～中心	200	時計・拡声	壁掛型親時計		床下～中心	1,500 上端1,900mm	子時計		床下～中心	2,300	壁掛型スピーカ		床下～中心	2,300 2,500mm	アツチネータ		床下～中心	1,300	表示	表示器		床下～中心	2,300	壁付発信器		床下～中心	1,300	インターホン	ベル・プザー・チャイム		床下～中心	2,300	壁付インターホン		床下～中心	1,300	壁位置ボックス(和室)		床下～中心	300	壁位置ボックス(和室)		床下～中心	200	テレビ	子機(身障者用)		床下～中心	1,100	呼出しボタン(身障者用)		床下～中心	800～950 便座先端から後方100～200mm 2個目(高700mm、便座先端から前方400mm)	表示灯(身障者用)		床下～中心	1,800	火災報知	機器収容箱		床下～中心	2,000	直列ユニット		床下～中心	300	直列ユニット(和室)		床下～中心	200	消火器	受信機・副受信機		床下～中心	1,500	発信器		床下～中心	1,300	表示灯		床下～中心	1,800	ベル		床下～中心	2,300
	名 称	備 考	取付高さ (mm)	備 考																																																																																																																																																																						
電力	接地端子盤		床下～下端																																																																																																																																																																							
	取引用計器		地上～窓中心	1,800～2,000																																																																																																																																																																						
	引込開閉器		床下～中心	1,800～2,000																																																																																																																																																																						
	分電盤		床下～中心	1,500 上端1,900mm																																																																																																																																																																						
電灯	スイッチ		床下～中心	1,300 ○1,000mm																																																																																																																																																																						
	コンセント(一般)		床下～中心	300 ○400mm																																																																																																																																																																						
	コンセント(和室)		床下～中心	200																																																																																																																																																																						
	コンセント(台上)		床下～中心	150																																																																																																																																																																						
	コンセント(WP)		床下～中心	1,000																																																																																																																																																																						
	コンセント(地下)		床下～中心	1,000																																																																																																																																																																						
動力	コンセント(土間)		床下～中心	500																																																																																																																																																																						
	ブラケット(一般)		床下～中心	2,100～2,300																																																																																																																																																																						
	ブラケット(鏡上)		鏡上端～中心	150																																																																																																																																																																						
	ブラケット(処理場)		床下～中心	2,500																																																																																																																																																																						
電話	端子盤		床下～下端	300																																																																																																																																																																						
	保安器盤		床下～中心	2,000																																																																																																																																																																						
	壁位置ボックス		床下～中心	300																																																																																																																																																																						
	壁位置ボックス(和室)		床下～中心	200																																																																																																																																																																						
時計・拡声	壁掛型親時計		床下～中心	1,500 上端1,900mm																																																																																																																																																																						
	子時計		床下～中心	2,300																																																																																																																																																																						
	壁掛型スピーカ		床下～中心	2,300 2,500mm																																																																																																																																																																						
	アツチネータ		床下～中心	1,300																																																																																																																																																																						
表示	表示器		床下～中心	2,300																																																																																																																																																																						
	壁付発信器		床下～中心	1,300																																																																																																																																																																						
インターホン	ベル・プザー・チャイム		床下～中心	2,300																																																																																																																																																																						
	壁付インターホン		床下～中心	1,300																																																																																																																																																																						
	壁位置ボックス(和室)		床下～中心	300																																																																																																																																																																						
	壁位置ボックス(和室)		床下～中心	200																																																																																																																																																																						
テレビ	子機(身障者用)		床下～中心	1,100																																																																																																																																																																						
	呼出しボタン(身障者用)		床下～中心	800～950 便座先端から後方100～200mm 2個目(高700mm、便座先端から前方400mm)																																																																																																																																																																						
	表示灯(身障者用)		床下～中心	1,800																																																																																																																																																																						
火災報知	機器収容箱		床下～中心	2,000																																																																																																																																																																						
	直列ユニット		床下～中心	300																																																																																																																																																																						
	直列ユニット(和室)		床下～中心	200																																																																																																																																																																						
消火器	受信機・副受信機		床下～中心	1,500																																																																																																																																																																						
	発信器		床下～中心	1,300																																																																																																																																																																						
	表示灯		床下～中心	1,800																																																																																																																																																																						
	ベル		床下～中心	2,300																																																																																																																																																																						

備 考	NISSHIN SEKKEI 目新設計株式会社	Job Title 津市立柘原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事	DATE	
	三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹	Drawing Title 電気設備工事特仕仕様書3	SCALE NS	
		設計担当者		
		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>一級建築士 No.215909 園分直之</td> <td>二級建築士 No.10498 多須弘樹</td> </tr> </table>	一級建築士 No.215909 園分直之	二級建築士 No.10498 多須弘樹
一級建築士 No.215909 園分直之	二級建築士 No.10498 多須弘樹			



共用変圧器容量に対する一般電源MCCBの容量確認
一般AT+非常AT ≤ 11 × 2.14(A)
900AT ≤ 1177A によってOK

受電設備 単線結線図 屋外型
消防認定品



備	
考	

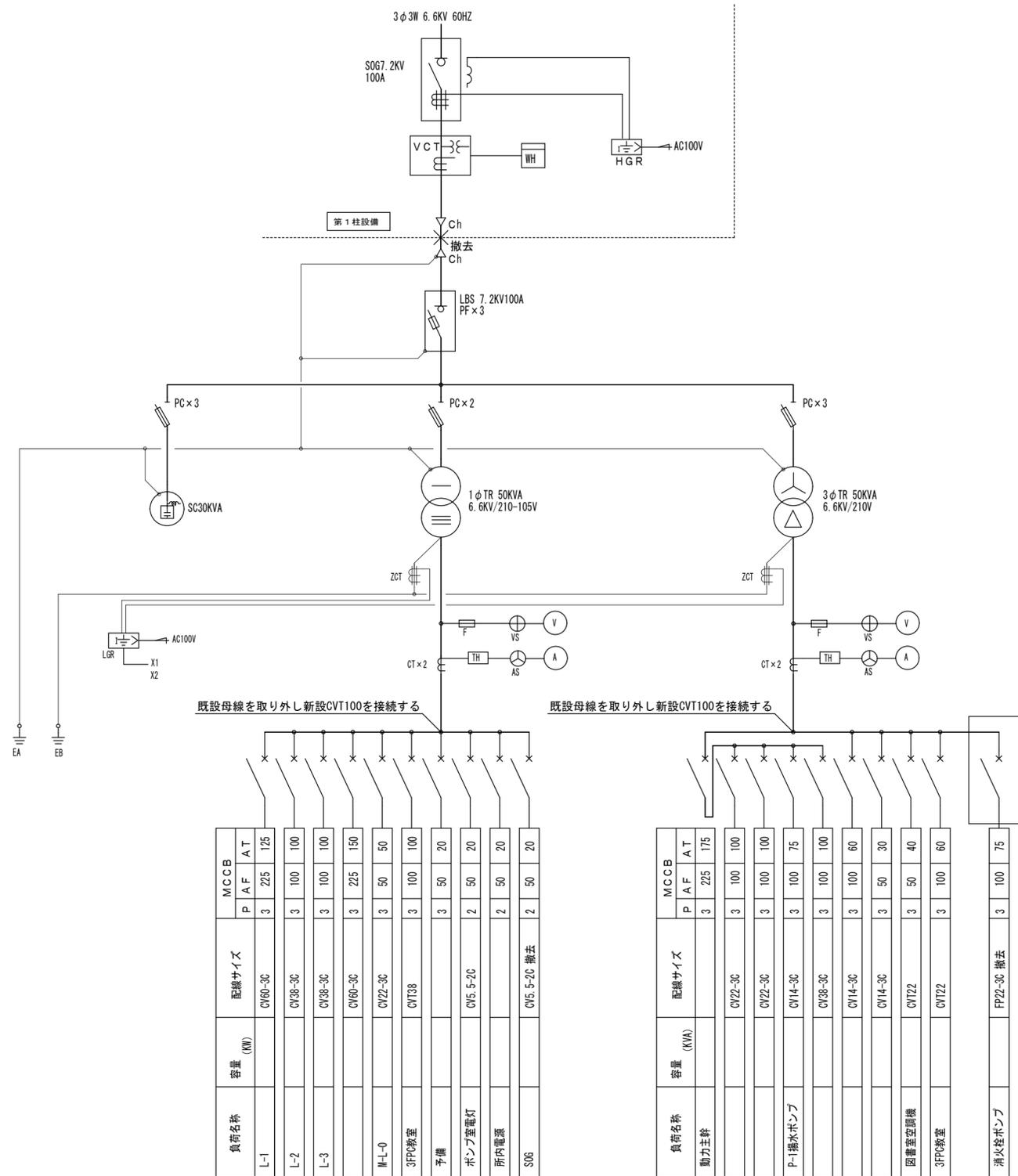
**NISSHIN
SEKKEI**

日新設計株式会社

三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	津市立榊原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	高圧単線結線図・分電盤結線図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分直之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹

DATE	
SCALE	NS
E-04 原図: A2	



既設受電設備 単線結線図 実線部分全て撤去を行う

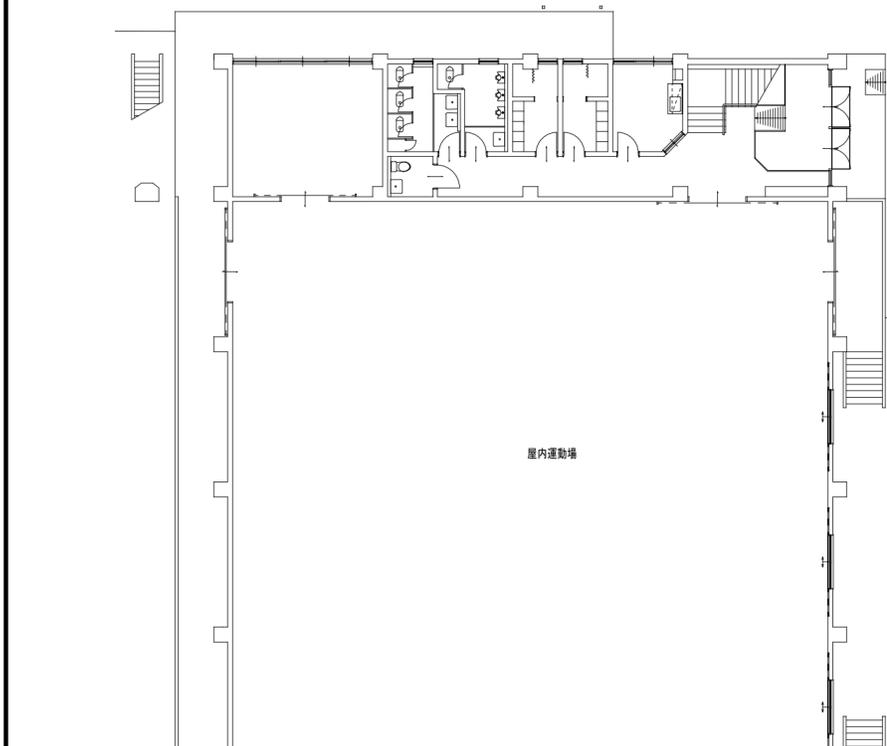
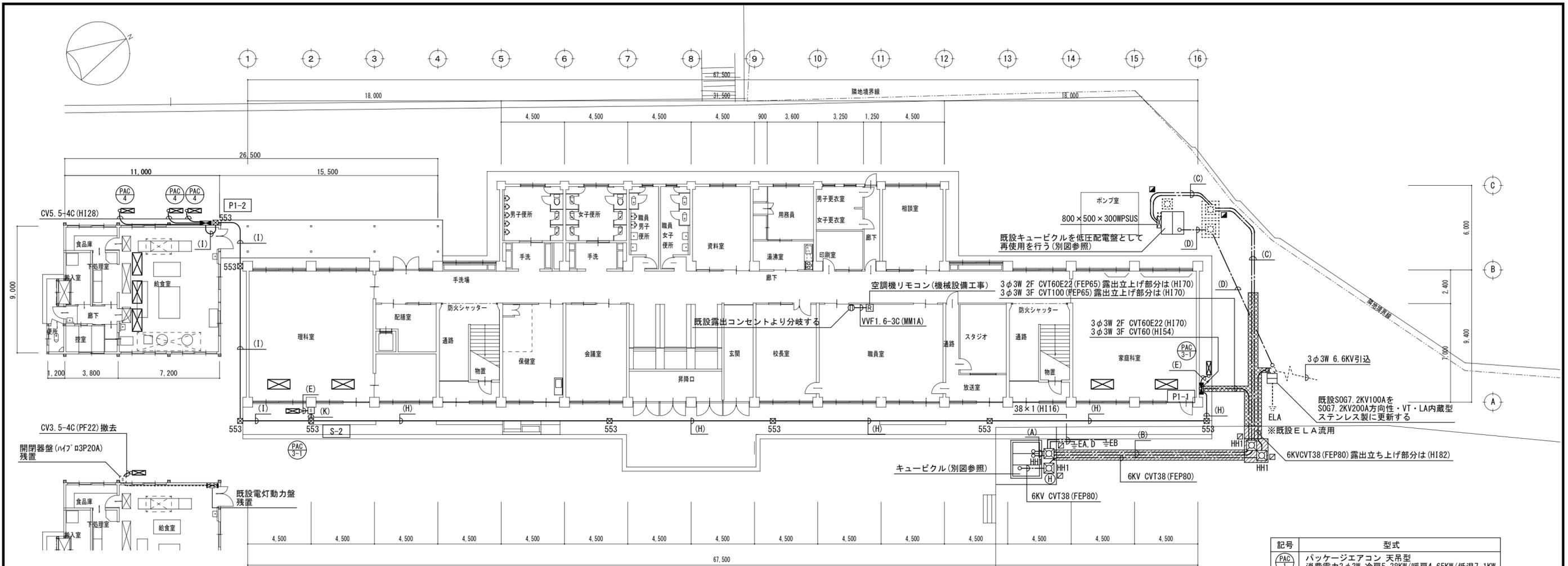
- ・既設キュービクルにおいて高圧ケーブル、SOGケーブル、消火栓ケーブルの撤去を行う
- ・新設低圧ケーブルを各母線に接続し既設キュービクルの再使用を行う。

備考

NISSHIN
SEKKEI
 日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No. 265708 出口基樹

Job Title	津市立榑原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	既設受電設備
設計担当者	
一級建築士 No. 215909 園分直之	二級建築士 No. 10498 多湖弘樹

DATE	
SCALE	NS
E-05 原図: A2	



1階平面図 S:1/200

記号	配管配線
(E)	3φ3W CV8-4C (H136)
(F)	3φ3W CV5.5-4C (H128)
(G)	3φ3W CV3.5-4C (H122)
(H)	3φ3W CVT60E22 (H170)
(I)	3φ3W CVT60E14 (H170)
(J)	3φ3W CVT38E8 (H154)
(K)	3φ3W CVT22E5.5 (H154)

記号	型式
PAC 1	パッケージエアコン 天吊型 消費電力3φ3W 冷房5.38KW/暖房4.65KW/低温7.1KW
PAC 2	パッケージエアコン 天吊型 消費電力3φ3W 冷房2.1KW/暖房2.25KW/低温2.49KW
PAC 3-1	パッケージエアコン 天吊型 消費電力3φ3W 冷房7.21KW/暖房6.48KW/低温7.35KW
PAC 3-2	パッケージエアコン 天吊型 消費電力3φ3W 冷房7.21KW/暖房6.48KW/低温7.35KW
PAC 4	パッケージエアコン 天吊型(厨房用) 消費電力3φ3W 冷房5.38KW/暖房4.65KW/低温7.62KW

記号	名称
442	プルボックス 400×400×200 WPSUS
553	プルボックス 500×500×300 WPSUS

記号	名称
■	動力盤
□	手元開閉器箱
⊠	プルボックス
■	埋設標示杭 コンクリート製
□	埋設標示杭 鉄製
⊠	HH1 ハンドホール600×600×900 R8K-60
⊕	接地極
⊕	消火器ABC粉末 屋外収納箱ステンレス製共

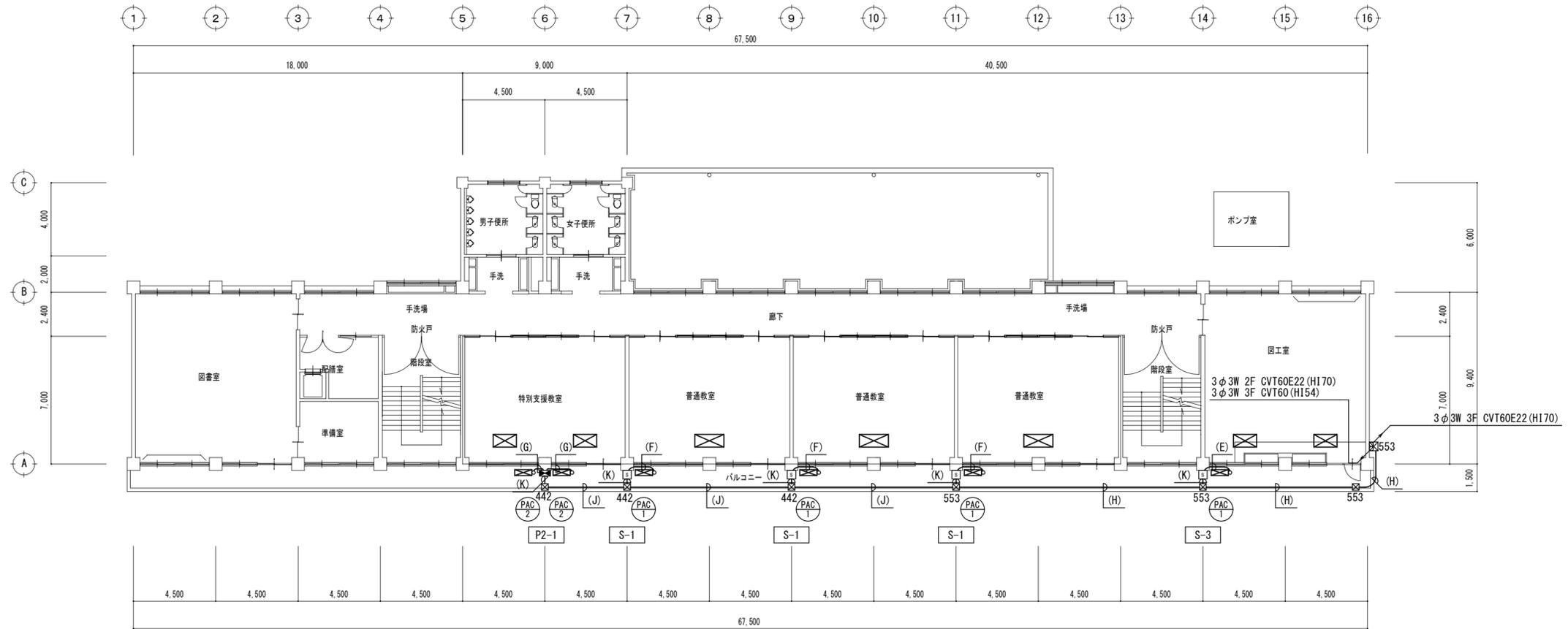
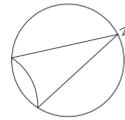
図中点線にて記入のものは既設を示し再使用を行う

記号	配管配線
(A)	1φ3W既設キュービクル CVT100(FEP80)
	3φ3W既設キュービクル CVT100(FEP80)
	3φ3W既設キュービクル FP22-3C(FEP65)消火栓
	3φ3W P1-1 CVT60E22(FEP65)
	3φ3W P1-1 CVT100(FEP65)
	警報 CVV2-2C(FEP30)
	接地 38×2(FEP40)
	予備 C(FEP65)×2
(B)	1φ3W既設キュービクル CVT100(FEP80)
	3φ3W既設キュービクル CVT100(FEP80)
	3φ3W既設キュービクル FP22-3C(FEP65)消火栓
	3φ3W P1-1 CVT60E22(FEP65)
	3φ3W P1-1 CVT100(FEP65)
	警報 CVV2-2C(FEP30)
	予備 C(FEP65)×2

記号	配管配線
(C)	1φ3W既設キュービクル CVT100(FEP80)
	3φ3W既設キュービクル CVT100(FEP80)
	3φ3W既設キュービクル FP22-3C(FEP65)消火栓
	警報 CVV2-2C(FEP30)
	予備 C(FEP65)×2
(D)	既設6KV CVT38(G82)ケールのみ撤去
	電柱立ち上げ部分6KV CVT38(G82)を撤去
	SOG CV5.5-2C(G28)ケールのみ撤去
	電柱立ち上げ部分CV5.5-2C(G28)を撤去

[斜線] : アスファルトはつり補修(機械設備工事)
 [格子] : コンクリートはつり補修(機械設備工事)

※OB更新に伴う停電時の電力として
 1φ3W 3KVA程度の仮設電源を電力会社より引き込み、
 給食室分電盤へ送電する事
 仮設ケーブル CVT14 100m
 仮設引込開閉器箱 30A 1個 を見込むこと



2階平面図 S:1/200

記号	配管配線
(E)	3φ3W CV8-4C(HI36)
(F)	3φ3W CV5.5-4C(HI28)
(G)	3φ3W CV3.5-4C(HI22)
(H)	3φ3W CVT60E22(HI70)
(I)	3φ3W CVT60E14(HI70)
(J)	3φ3W CVT38E8(HI54)
(K)	3φ3W CVT22E5.5(HI54)

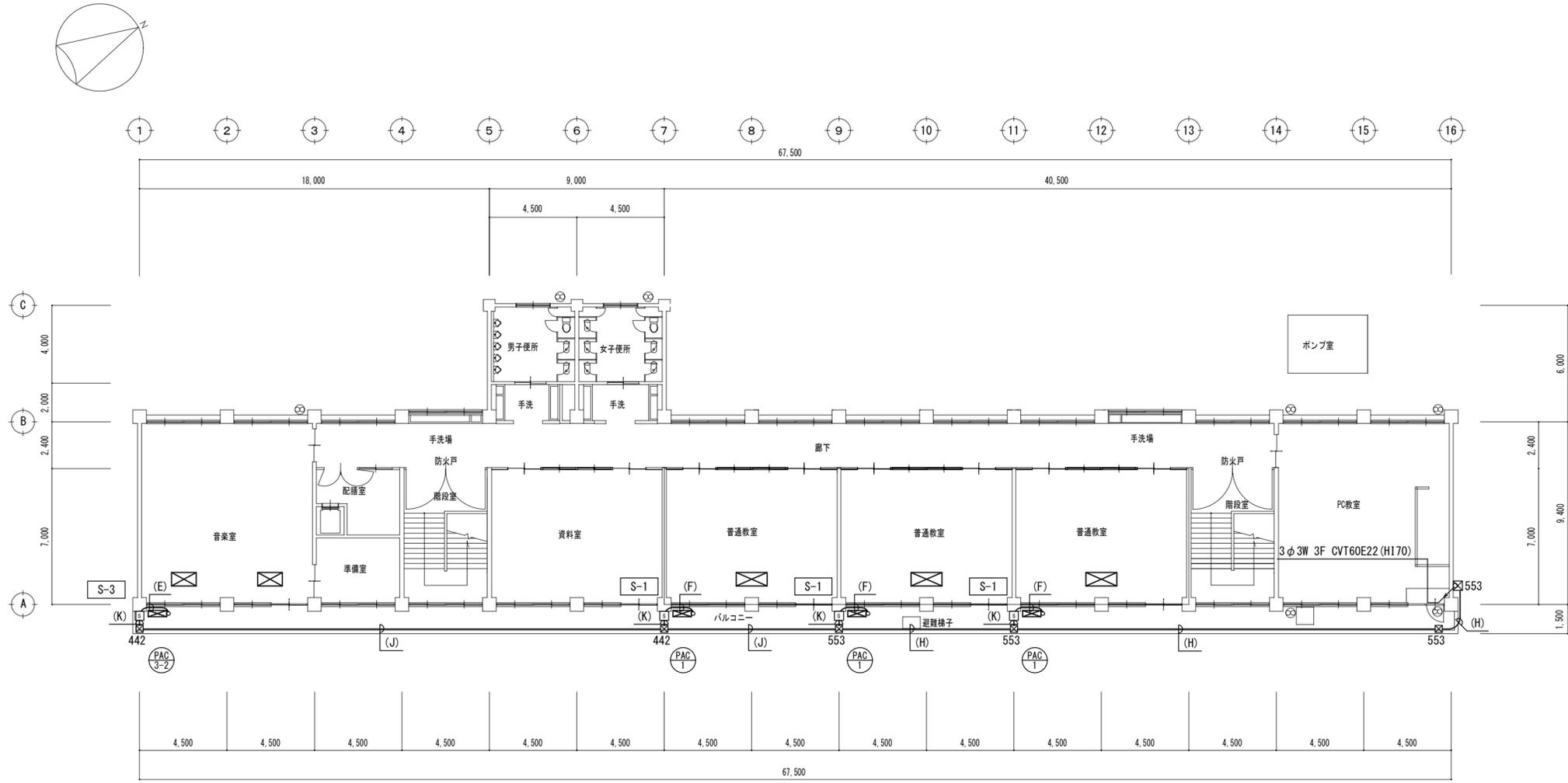
記号	名称
442	ブルボックス 400×400×200 WPSUS
553	ブルボックス 500×500×300 WPSUS

備考

**NISSHIN
SEKKEI**
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	津市立榑原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	電気設備 2階平面図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分直之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
E-07 原図: A2	



3階平面図 S:1/200

記号	配管配線
(E)	3φ3W CV8-4C(H136)
(F)	3φ3W CV5.5-4C(H128)
(G)	3φ3W CV3.5-4C(H122)
(H)	3φ3W CVT60E22(H170)
(I)	3φ3W CVT60E14(H170)
(J)	3φ3W CVT38E8(H154)
(K)	3φ3W CVT22E5.5(H154)

記号	名称
442	ブルボックス 400×400×200 WPSUS
553	ブルボックス 500×500×300 WPSUS

備考

**NISSHIN
SEKKEI**
日新設計株式会社
三重県知事登録第1-518号 一級建築士 No.265708 出口基樹

Job Title	津市立榑原小学校普通教室及び特別教室等空調設備設置工事
Drawing Title	電気設備 3階平面図
設計担当者	
一級建築士 No.215909 園分直之	二級建築士 No.10498 多湖弘樹

DATE	
SCALE	A2:1/200 A3:1/280
E-08 原図: A2	